

令和4年度 公益財団法人三重県スポーツ協会事業報告

令和4年度は公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県、三重県教育委員会及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら公益実現に向けた事業に取り組むとともに、法人の基盤となる財源の確保に努め、次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業（公益事業1）

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

（ア）加盟団体育成強化事業

加盟団体の活動促進

a. 加盟団体育成強化費の助成

加盟団体(競技団体・学校体育団体・市町体育（スポーツ）協会)が実施する各種スポーツ振興事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

b. 美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内スポーツの推進にあたり、ジュニア世代の発掘・育成とスポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝大会の中で、本協会管理運営施設である、三重交通G スポーツの杜 伊勢で実施される市町交流事業に対して、本協会独自財源により助成を行った。

（イ）スポーツ指導者育成事業

a. 公認スポーツ指導者の養成

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成するため講習会を実施した。

① バレーボール（専門科目）

期 間：令和4年7月31日～令和5年1月22日（4日間・38時間）

会 場：菰野町民体育センター他

参加者：18名

② バドミントン（専門科目）

期 間：令和5年1月7日～8日（2日間・14時間）

会 場：津市久居総合福祉会館

参加者：8名

③ ソフトボール（専門科目）

期 間：令和4年12月10日～11日（2日間・20時間）

会 場：鈴鹿高等学校

参加者：4名

b.県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

① 期 日：令和4年6月19日(日)

会 場：津市芸濃総合文化センター（市民ホール）

参加者：176名

内 容：講演Ⅰ部「世界で戦える女子長距離ランナーの育成
～徹底的な管理指導と自主性重視の指導で学んだこと～」

講師 名城大学 女子駅伝部監督 米田 勝朗 氏

講演Ⅱ部「アスリート育成の道筋」

～アスリートの潜在能力を引き出すための視点～

講師 近畿大学体育会 水上競技部部長 田中 穂徳 氏

② 期 日：令和5年2月5日(日)

会 場：柿安シティホール（小ホール）

参加者：92名

内 容：講演Ⅰ部「良き監督の肖像とは」＆「私を成長させた言葉」

講師 三重県バレーボール協会副理事長 協会委員長

ヴィアティン三重運営部長 和田 幹雄 氏

講演Ⅱ部「スポーツ現場で知っておきたいファーストエイドの知識と対応につ
いて～心肺蘇生法、熱中症、脳震盪～」

講師 医療法人 MSMC みどりクリニック

リハビリテーション部 トレーナー 佐々木 智徳 氏

c.県スポーツ指導者協議会の充実

本県スポーツ指導者の資質向上と相互連携を促進するため、県内各地域においてスポーツ指導者の活用を行うため諸事業を展開した。

- ・全国指導者連絡会議への参加（オンライン形式：出席者1名）
- ・指導者全国研修会への参加 参加者なし
- ・指導者の登録管理

(ウ) 青少年スポーツ育成事業

a.スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団の組織の基盤となる団員、指導者の登録を推進しつつ、資質の向上を図ることで、組織の充実に努めた。スポーツ少年団の県外交流である全国規模のスポーツ少年大会や競技別交流大会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、全ての事業を実施することができた。

b.国際交流

国際交流により団活動の活性化を図るため、第49回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣・受入）を実施予定であったが、昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため受入は中止となり、オンラインでの交流となった。

c.県内交流

団員の交歓の場として、県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催した。今年度から競技別交流大会にサッカー競技を加え、9競技となった。新型コロナウイ

ルスの感染状況を見極めながら行い、多数の団員の参加を得て大きな成果を上げることができた。

d.指導者養成

指導者の資質向上により、さらに充実した活動が行えるようスタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会を県内3会場で開催したほか、ブロック指導者研修会を県内3会場で開催した。また、リーダー養成事業等を実施することで、指導者の連帯を強化し、指導活動の促進を図ることができた。

e.スポーツ少年団登録状況

登録少年団数	557 団	・ 29 市町	(昨年比 26 団減)
登録指導者数	3,028 名		(昨年比 125 名減)
登録団員数	10,677 名		(昨年比 497 名減)

f.事業の内容等

各種スポーツ少年大会

事業名	開催地	期 日	参加者数		備 考
			指導者	団員	
第 60 回全国スポーツ少年大会	鹿児島県・南薩少年自然の家	8/4～7	1 名	2 名	
第 44 回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	奈良県・佐藤医薬品スタジアム	8/4～7	3 名	14 名	3 位入賞 埼玉野球少年団
第 45 回全国スポーツ少年団剣道交流大会	新潟県・謙信公武道館	R5.3/25～27	1 名	7 名	男子個人戦優勝 玉田(久米剣道)
第 20 回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	静岡県・エコパアリーナ	R5.3/24～27	3 名	12 名	
第 53 回東海ブロックスポーツ少年大会	岐阜県・岐阜メモリアルセンター	8/17～19	中止		
第 34 回東海ブロックスポーツ少年団競技別交流大会					
軟式野球	亀山市西野公園野球場	6/11	5 名	14 名	
ソフトボール競技	愛知県・福島野球場	10/29	4 名	16 名	
サッカー競技	三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿	12/3	3 名	16 名	
バレーボール競技	静岡県・エコパアリーナ(サブ)	12/18	3 名	8 名	
三重県スポーツ少年団競技別交流大会	阪内川スポーツ公園野球場 他	5/14.15	16 チーム		軟式野球
	三重県営サンアリーナ	6/12	51 チーム		バドミントン
	鈴鹿川河川緑地グラウンド	8/11	9 チーム		ソフトボール
	鳥羽市民体育館 他	10/23	44 チーム		バレーボール
	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	10/29	8 チーム		サッカー
	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	10/30 他	461 名		剣道
	マツヤマ SSK アリーナ 他	12/3	16 チーム		ミニバスケットボール
	サオアリーナ サブアリーナ	12/4	149 名		卓球
第 53 回三重県スポーツ少年大会	三重武道館	R5.2/23	112 名		柔道
	サオアリーナ サブアリーナ	9/11	48 名		

・指導者養成

事業名	会 場 地	期 日	参加者数	備 考
			指導者	
東海ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	岐阜県・ホテルリソル岐阜	11/5～6	9 名	
スタートコーチ養成講習会	明和町	8/14	52 名	
	伊賀市	8/28	33 名	
	亀山市	10/30	47 名	
ACP普及促進研修会	名張市	10/15	14 名	

	伊勢市	11/3	17 名	
母集団育成事業	川越町	9/10	21 名	

・リーダー養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール	オンライン開催	8/9～12	1 名	1 名	
ジュニア・リーダースクール	三重県立鈴鹿青少年センター	7/9～10	11 名	16 名	
ジュニア・リーダー研修会	三重県立鈴鹿青少年センター	参加人数不足により中止			
東海ブロックスポーツ少年団 リーダー研究大会	オンライン開催	R5.2/12	3 名	1 名	

・地域活動の促進

事業名	会場地	期日	参加者数	備考
			指導者・団員	
地域交歓会	木曽岬町体育館	R5.1/28	25 名	桑員
	アソビックスあさひ	R5.1/8	82 名	三泗
	鈴鹿川河川緑地・河川防災センター	R5.2/8	399 名	鈴亀
	芸濃総合文化センター内アリーナ	R5.1/22	296 名	津
	多気郡多気町丹生地内	R5.2/25	14 名	松阪多気
	三重県営サンアリーナ	5/15	334 名	伊勢度会
	鳥羽市民体育館、東海小学校	12/17,R5.2/12	142 名	鳥羽志摩
	サンボウル	R5.2/13、16	111 名	伊賀
	(紀北町)	中止		尾鷲北牟婁
	御浜町立御浜中学校武道場 他	11/20 他	544 名	熊野南牟婁
10 ブロック(1 ブロック中止)		1,947 名		

(エ) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会の早期実現のため、地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの組織化及び定着化に向けた支援を行った。

また、令和4年度より開始された総合型地域スポーツクラブの登録・認証制度の運用及び中間支援組織の運用を行った。

a. SCみえネットワーク事業

SCみえネットワーク（総合型地域スポーツクラブ三重県連絡協議会）は、三重県内で活動する総合型地域スポーツクラブ（創設準備中含む）の円滑な運営及び活動の定着と発展を促進するため、情報交換や交流の活性化を図り、もって生涯スポーツ社会の実現に寄与することを目的とし運用を行った。

①アシスタントマネジャー養成講習会の開催

総合型地域スポーツクラブなどの運営に必要なマネジメントの基礎的知識を学ぶことを目的に、日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー養成講習会を開催した。

開催日：令和5年1月28日（土）～29日（日）

会場：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場会議室

参加人数：17 名

講師：大橋 寛治氏（公益財団法人滋賀県スポーツ協会クラブアドバイザー）
 山田 瞳氏（公益財団法人愛知県スポーツ協会クラブアドバイザー）
 谷塚 哲氏（REGISTA Sports Management 代表）
 東浦 久修氏（いすずウキウキクラブ事務局長）

②登録・認証制度

令和4年度から運用が開始された登録・認証制度について、公益財団法人三重県スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ三重県連絡協議会入会登録審査細則に基づき審査を行い、8クラブを正会員として認定した。また正会員を目指す17クラブを準会員として認定し、25クラブでSCみえネットワークを発足させた。

③東海ブロッククラブネットワークアクション2022

ブロック内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、総合型地域スポーツクラブの運営に必要な情報や課題解決に向けた具体的な取り組み事例等について情報共有を行い、クラブ育成・支援のためのネットワーク強化と各都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会間の連携体制をより一層促進し、また令和5年度以降の休日部活動の段階的な地域移行が円滑に行われるよう、部活動改革に関する情報提供を実施し、併せて総合型地域スポーツクラブが地域で担う役割等について、講演及び情報交換を行い、原点に立ち返る機会をつくる目的として開催した。

開 期 日：令和4年12月3日（土）～4日（日）

会 場：四日市市地場産業振興センター「じばさん」

参加人数：全参加者62人

b.みえ広域スポーツセンター事業

①総合型地域スポーツクラブ訪問の実施

総合型クラブの定着・発展のため、専門の知識を持ったクラブアドバイザーと共に総合型クラブ等へ指導・助言を行うことを目的に、クラブ訪問を行った。

訪問回数：55回

②ブロック別総合型地域スポーツクラブミーティングの実施

総合型クラブ関係者と行政担当者及びスポーツ推進委員等の交流する機会をもつことで、情報交換や連携強化を促進し、クラブの安定した運営と定着に向けた取組を行った。

内容…アクティブチャイルドプログラム実務研修、運動部活動の地域移行の情報提供、情報交換

・北ブロック

開 催 日：令和4年8月25日（木）

会 場：四日市市総合体育館

参加人数：21名

・中・伊賀ブロック

開 催 日：令和4年8月23日（火）

会 場：名張市勤労者福祉会館及び名張市総合体育館

参加人数：29名

・南志ブロック

開 催 日：令和4年8月9日（火）

会 場：三重交通G スポーツの杜 伊勢

参加人数：25名

・東紀州ブロック

開 催 日：令和4年8月5日（金）

会 場：御浜町中央公民館

参加人数：6名

③クラブの認知度向上等のための広報活動業務

・総合型地域スポーツクラブへの情報発信

みえ広域スポーツセンターだより（メールマガジン） 配信回数14回

- ・総合型地域スポーツクラブ広報活動
総合型地域スポーツクラブガイド発行 250 冊

④総合型地域スポーツクラブ支援を通じた運動実施率向上イベントの実施

低下する運動実施率の向上に向け、各地域で活動する総合型地域スポーツクラブと連携し、総合型地域スポーツクラブの PR イベントを下記の日程で開催した。

・北勢会場

開 催 日：令和 4 年 10 月 10 日（月祝）

会 場：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館

連携クラブ：NPO 法人花菖蒲スポーツクラブ、あさひふれあいスポーツクラブ

連 携 団 体：鈴鹿市スポーツ推進委員

参 加 人 数：延べ 772 名

・中勢会場

開 催 日：令和 4 年 12 月 25 日（日）

会 場：三重県立みえ子どもの城

連携クラブ：NPO 法人うれしのスポーツクラブ

参 加 人 数：延べ 219 名

・南勢会場

開 催 日：令和 4 年 11 月 27 日（日）

会 場：三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場及び別館体育館

連携クラブ：いすずウキウキクラブ

参 加 人 数：延べ 830 名

・伊賀会場

開 催 日：令和 4 年 11 月 13 日（日）

会 場：伊賀市民体育館

連携クラブ：一般社団法人府中スポーツクラブ

NPO 法人伊賀フューチャーズクラブ

伊賀市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

参 加 人 数：延べ 84 名

・東紀州会場

開 催 日：令和 4 年 10 月 30 日（日）

会 場：熊野市防災公園屋根付練習場

連携クラブ：くまの健康スポーツクラブ、紀宝スポーツクラブ

参 加 人 数：延べ 217 名

⑤クラブ調査業務

29 市町及び総合型クラブ 67 団体、設立準備委員会等 2 団体へ依頼し、情報の把握を行った。

⑥みえのスポーツ応援隊の運営管理

「するスポーツ」「みるスポーツ」に加えて「支えるスポーツ」を定着させることにより、県民の豊かなスポーツライフを実現するとともに、県内で開催されるスポーツイベントや大会を円滑に運営することにより、本県スポーツ及び地域の活性化を推進するために、みえのスポーツ応援隊（スポーツボランティアバンク）の運営を行った。

登 録 者 数：303 名、派遣依頼数： 25 件

派 遣 日 数： 38 日、派 遣 人 数：314 名

⑦三重県スポーツリーダーバンク運営管理

スポーツクラブなどの団体や学校、個人等からの指導者要請に対して各年代におけるスポーツ・レクリエーション指導者（以下「指導者」という）を紹介できるよう運用を行った。

登録者数：80名

派遣依頼数：1件

(オ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国体選手の健康管理に関する調査・研究

本県国体参加選手に対してメディカルチェックを行うことで、スポーツ活動中の事故防止に努め、その実施結果を分析し、選手・指導者に助言して事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究に取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学・薬学班、体力科学班、スポーツ心理学班、コーチング・マネジメント班、スポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、成果報告書の「スポーツ医・科学研究 MIE 第 29 巻・第 30 巻合併号」として発行した。

・調査研究対象：三重県ウエイトリフティング協会（ジュニア選手）（3 年目）

・第 30 回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

開催期日：令和 5 年 1 月 26 日（木） 三重県総合文化センター（多目的ホール）

参加者：141 名（ドクター、公認スポーツ指導員、競技団体関係者他）

内容：

第 1 部 講演「足のスポーツ障害－機能回復のためのポイント－」

講師 熊井 司氏 早稲田大学スポーツ科学学術院教授

第 2 部 講演「指導力を見直す」

講師 荒木 香織氏 株式会社 CORAZON チーフコンサルタント

順天堂大学スポーツ健康科学部客員教授

c. 国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業

国体選手・監督を中心にドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日：令和 4 年 9 月 22 日（木）

会 場：三重県総合文化センター内「多目的ホール」

参加者：国体監督（44 名）及び本部役員（14 名） 計 58 名

講 師：福田 亜紀氏（スポーツ医・科学委員長）、

高村 康氏（三重県薬剤師会）、阿部 康治氏（三重県薬剤師会）

d. 派遣事業

① 第 77 回国民体育大会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動

期 日：令和 4 年 10 月 1 日（土）～10 日（月）栃木県

派遣者数：公認スポーツドクター 4 名

② 特別国民体育大会スケート競技会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動

期 日：令和 5 年 1 月 29 日（日）～2 月 2 日（木）青森県八戸市

派遣者数：公認スポーツドクター 1 名

③ 特別国民体育大会スキー競技会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動

期 日：令和 5 年 2 月 17 日（金）～19 日（日）岩手県八幡平市

派遣者数：公認スポーツドクター 1 名

- ④ スポーツドクター代表者協議会（web 会議）
期 日：令和 5 年 3 月 4 日（土）
派遣者数：公認スポーツドクター 1 名

（カ）選手育成強化事業

各競技団体が実施する選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科学専門家の活用、スポーツ指導員の配置及び指導者養成のための研修会を実施し、国内外の大会で活躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。
また、女性アスリートが活動しやすい環境を整えるため、女性アスリートサポート事業とトップアスリート等就職支援事業を推進した。

a. 競技力向上対策事業

① 女性アスリートサポート

女性アスリート及び指導者の研修会を開催し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握し、指導者への情報提供を行うことで指導者及び女性アスリートの諸問題解決に取り組んだ。

- ・ 第 1 回研修会 令和 4 年 7 月 8 日（金）
講師：森岡 裕策氏（公益財団法人日本スポーツ協会専務理事）
ファシリテーター：杉田 正明氏（日本体育大学体育学部教授）
- ・ 第 2 回研修会 令和 5 年 1 月 7 日（土）
講師：伊藤 智也氏（バイエル薬品株式会社所属・車いすランナー）

② スポーツ指導員

全国・国際スポーツ大会等で活躍する現役の成年選手を、年間を通して指導現場に派遣することで、ジュニア・少年選手の競技力向上を図るとともに、競技力向上の中核を担う指導者の資質向上を図った。

スポーツ指導員配置：33 名

b. チームみえジュニア育成事業

① ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学 3 年生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体(41 競技種目)が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ・ 県内練習の実施
- ・ 合宿、大会参加の実施

② ジュニアクラブ・運動部強化指定

三重県競技力向上対策本部において強化指定クラブ及び強化指定運動部として決定された県内の 12 のジュニアクラブと 1 の中学校運動部に対し、全国大会等で活躍するための強化活動の支援を行い、重点的な競技力向上を図った。

- ・ 三重ダイビングクラブ
- ・ みえ A.S.C
- ・ リヴィエール三重
- ・ 三重グリーンテニスクラブ
- ・ 宮川ボートクラブ
- ・ 相好体操クラブ
- ・ 四日市メリノール学院中学校女子バスケットボール部
- ・ INABE レスリングアカデミー
- ・ みえウエイトリフティングジュニアクラブ
- ・ 松生 TTC
- ・ 鳥羽フェンシングクラブ
- ・ KO-WALL 三重
- ・ 鈴鹿ジュニアボウリングクラブ

③ ジュニア体験会の啓発

飛込、水球、ボート、フェンシング、ビーチバレーボール、セーリング、ウエイトリフティング、自転車競技、ボクシング、アーチェリー、ライフル射撃、相撲、なぎなた、ボウリング、カヌー（スプリント）、スキー、ホッケー、トライアスロンの18競技種目のスポーツ体験会のチラシを作成し、体験会実施市町の小学校及び中学校に配布して競技体験への啓発を行った。

④ スポーツ少年団育成

県内で活動するスポーツ少年団において、団員の育成及び指導者の資質向上を目的とした研修会を実施した。

・名張市会場 期日:令和4年7月31日（日） 会場:名張市武道交流館いきいき

・尾鷲市会場 期日:令和4年11月25日（金） 会場:尾鷲市立中央公民館

・鳥羽市会場 期日:令和4年11月26日（土） 会場:鳥羽市商工会議所かもめホール

内容：講義「こころとからだを育む少年期のスポーツ」～運動適性テストⅡとACPを利用して～ 講師 富田 寿人氏（静岡理工科大学 教授 学科長）

c.チームみえ国体選手強化事業

競技団体が実施する、国民体育大会に向けた強化活動を年間通じて支援した。

実施競技：41 競技(48 種目)

(キ)職業紹介事業

a.トップアスリート等就職支援

令和4年開催の第77回国民体育大会での天皇杯順位10位内を目標に、安定した競技力を確保できるよう、全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリート、指導者の就職支援を行う事業として、県内の企業・事業所に採用、継続雇用への協力依頼を行った。

・就職実績 10名

(ク) 国民体育大会等の派遣・開催事業

a.国民体育大会東海ブロック大会

① 国民体育大会第43回東海ブロック大会

競技：32 競技

期間：令和4年5月21日（土）～8月28日（日）

場所：岐阜県内及び愛知県

参加数：3,050名（内、本県選手団 762名）

本県予選通過 26 競技 48 種別（種目）

※別紙第43回東海ブロック大会成績一覧表参照（馬術：自馬競技の4県枠除く）

② 特別国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会（成年の部）

期間：令和4年12月9日（金）～11日（日）

場所：「日本ガイシアリーナ」

参加数：25名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県：愛知県、新潟県、長野県、富山県

b.第 77 回国民体育大会

競技別成績（天皇杯）

第 77 回国民体育大会男女総合成績競技別一覧（入賞競技 29）

競技順位	競 技 名	競技得点	参加点	合 計
1	トライアスロン	13.0	10.0	23.0
3	ウエイトリフティング	87.0	10.0	97.0
3	ラグビーフットボール	80.0	10.0	90.0
3	軟式野球	48.0	10.0	58.0
4	レスリング	52.0	10.0	62.0
4	アーチェリー	24.0	10.0	34.0
5	馬術	48.0	10.0	58.0
6	セーリング	38.0	10.0	48.0
6	銃剣道	15.0	10.0	25.0
7	スポーツクライミング	57.0	10.0	67.0
7	体操	49.0	10.0	59.0
7	バレーボール	47.5	10.0	57.5
9	ソフトテニス	35.0	10.0	45.0
11	フェンシング	24.0	10.0	34.0
11	なぎなた	15.0	10.0	25.0
12	弓道	27.0	10.0	37.0
12	スキー	11.0	10.0	21.0
12	卓球	15.0	10.0	25.0
13	ボウリング	24.0	10.0	34.0
14	カヌー	40.0	10.0	50.0
14	ハンドボール	25.0	10.0	35.0
14	ライフル射撃	18.0	10.0	28.0
17	陸上競技	50.0	10.0	60.0
19	自転車競技	16.0	10.0	26.0
20	ボクシング	13.0	10.0	23.0
21	空手道	5.0	10.0	15.0
22	ボート	10.0	10.0	20.0
23	水泳	33.0	10.0	43.0
28	スケート	6.0	10.0	16.0
小計	29 競技	925.5	290.0	1,215.5
他 11 競技			110.0	110.0
12 位	40 競技	925.5	400.0	1,325.5

c.特別国民体育大会冬季大会

① スケート・アイスホッケー競技会

期 間：令和 5 年 1 月 28 日（土）～ 2 月 2 日（木）

場 所：青森県（八戸市）

参加者：三重県選手団 5 名（スケート競技会のみ参加）

成 績：男女総合（天皇杯） 20 位・計 24.0 点

（皇后杯：19 位 計 16.0 点）

（スケート・アイスホッケー競技会小計）

② スキー競技会

期 間：令和 5 年 2 月 17 日（金）～ 20 日（月）

場 所：岩手県（八幡平市）

参加者：三重県選手団 24 名

成 績：男女総合（天皇杯） 12 位・計 21.0 点（皇后杯：6 位 計 21.0 点）

（スキー競技会小計）

(ケ) スポーツ顕彰事業

令和4年度（公財）三重県スポーツ協会表彰式の実施

第77回国民体育大会及び令和4年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

(a) 国民体育大会賞

選手、監督 268名

表彰式 令和4年12月14日(水) 三重県総合文化センター中ホール

(b) スポーツ協会表彰

表彰式 令和5年2月22日(水) 三重県総合文化センター中ホール

- ・スポーツ功労者 5名
- ・特別優秀選手及び特別優秀監督 13名
- ・優秀選手及び優秀監督、優秀チーム 106名、7チーム
- ・スポーツ優良団体 2団体

※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を、平成30年度より三重県障がい者スポーツ協会表彰と合同で実施している。

(コ) スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険の加入受付及び手続きを行った。総加入数：116,542名（昨年度比：▲1,297名）

b. スポーツ活動等の普及奨励及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ資料を配布するとともに、市町広報紙への掲載を依頼した。

○各種競技会への協力

期 日	後援した大会名	開催地
4月24日 他4日	第53回全国ママさんバレーボール大会三重県予選	県内各地
4月29日	第36回三重県なぎなた選手権大会・三重県知事杯第9回三重県小・中学生なぎなた選手権大会	津市
5月8日	第43回日本拳法三重県総合大会兼みえスポーツフェスティバル2022	津市
5月8日	三重県中学生学校対抗ソフトテニス大会	鈴鹿市
5月15日	三重県武術太極拳フェスティバル	津市
5月20日～3月31日	県民共済スポーツふれあい教室	県内全域
5月20日～3月31日	県民共済サッカーふれあい教室	県内全域
5月22日	第34回マルちゃん杯中部少年柔道大会	津市
5月27日～29日	経済産業大臣杯・第48回全日本実業団産業別ボウリング選手権大会	津市
5月27日～29日	第72回三重県高等学校総合体育大会	県内各地
5月28日	第25回三重県障がい者スポーツ大会フライングディスク	津市

6月11日	三重県中学生ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
6月11日～12日	第22回全国障害スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」 北信越・東海ブロック予選会バレーボール競技(精神障害の部)	伊勢市
6月19日	2022年三重県ダンススポーツ選手権大会	鈴鹿市
6月26日～ 11月20日	令和4年度三重県中学校総合体育大会	県内各地
7月1日～	部活動応援プロジェクト「とこわかアスリート」	県内
7月8日～11日	第76回西日本ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
7月16日～18日	第74回中部日本卓球選手権大会	中部各県
7月23日～24日	JOCジュニアオリンピックカップ第30回全国中学生なぎなた大会	津市
8月5日～7日	男子第67回 女子第66回全日本実業団ソフトテニス選手権大会	津市
8月5日～10日	第44回東海中学校総合体育大会	東海四県
8月11日～14日	第52回中部日本地区選抜中学軟式野球大会	蒲郡市
8月11日～21日	2022年全日本学生テニス選手権大会	四日市市
8月18日～22日	第76回全日本学生体操競技選手権大会	四日市市
8月27日～28日	第50回中部選手競漕大会	大台町
8月28日、1月28日	第25回障がい者スポーツ大会・卓球(サウンドテーブルテニス)・〈一般卓球〉	津市
9月6日～14日	ソニー生命カップ第44回全国レディーステニス大会三重県大会	鈴鹿市
9月16日～20日	第68回全日本総合男子ソフトボール選手権大会 (中止)	熊野市他
10月8日	三重県障がい者スポーツ大会・陸上競技	松阪市
10月8日～9日	令和4年三重県中学生新人ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
10月9日～10日	第47回三重県ママさんバレーボール決勝大会	津市
10月30日	第18回全国ジュニア自転車競技大会	四日市市
11月3日	第45回東海なぎなた大会	津市
11月11日	令和4年度スポーツ指導者育成事業スポーツ指導者講習会2022	津市
11月12日	三重県障がい者スポーツ大会・バレーボール (中止)	伊勢市
11月13日	第5回 東海ママさんバレーボールウィンターCUP三重県予選	名張市
11月16日～20日	2022年度後期日本卓球リーグ三重大会	津市
11月25日～27日	第49回中日本馬術大会兼ジャンピングイン三重	鈴鹿市
11月26日～27日	第41回東海高等学校弓道選抜大会	岐阜市
12月3日	三重県障がい者スポーツ大会・ボウリング	津市
12月10日～11日	第49回中日本馬術大会兼SUZUKAドレッシング	鈴鹿市
12月25日	第17回東海地区中学生弓道選手権大会	名古屋市
12月23日～25日	第29回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会	津市
12月26日	パラ陸上教室	津市

1 月 29 日	第14回三重県知事杯ジュニアソフトシングルス選手権大会	鈴鹿市
1 月 29 日	バドミントンS/Jリーグ2022四日市大会	四日市市
2 月 4 日～3 月 19 日	三笠宮賜杯 第70回中部日本スケート競技、アイスホッケー競技大会	中部各県 と山梨県
2 月 10 日～12 日	ダンロップカップ全日本女子団体選抜ソフトテニス大会	四日市
2 月 12 日	第30回三重県青少年銃剣道大会	伊勢市
2 月 18 日	三重県障がい者スポーツ大会・ボッチャ	鈴鹿市
3 月 3 日、5 日	JOCジュニアオリンピック令和4年度第43回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会	四日市市
3 月 18 日～	2023プレナスなでしこリーグ1部朝日インテック・ラブブリッジ名古屋ホームゲーム	東海三県
3 月 23 日～29 日	令和4年度(第46回)全国高等学校ハンドボール選抜大会	津市
3 月 25 日～26 日	第39回全国高等学校体操競技選抜大会	四日市市
3 月 26 日～28 日	令和4年度第34回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	伊勢市

イ. 施設利用促進事業（公益事業 2）

指定管理者の指定を受けて管理運営する、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）及び三重交通G スポーツの杜 伊勢（三重県営総合競技場）は第三期指定期間（令和元年度～令和 5 年度）、ドリーム オーシャン スタジアム（三重県営松阪野球場）においては第一期指定期間（令和元年度～令和 5 年度）のうち 4 ヶ年の指定管理期間が終了した。また、三重県立鈴鹿青少年センターについては、第四期指定管理期間（平成 30 年度～令和 4 年度）が終了した。

各施設においては、新型コロナウイルス感染症の影響にも留意しながら施設運営を行いつつ、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムを提供した。

県民に施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

- a. 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- b. 総合競技場施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- c. 鈴鹿青少年センター施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- d. スポーツガーデン Mie Spo Inn 施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- e. 松阪野球場施設利用促進事業 詳細資料（別添）

(2) 収益事業

スポーツ施設等の利便性を向上させる事業（収益事業 1）

a. 自動販売機設置事業

本協会の自己財源確保と施設利用者への利便を図るとともに、指定管理者として指定を受けた施設（鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、鈴鹿青少年センター及び松阪野球場）のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業（収益事業 2）

b. 広告事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、広告事業を実施し、本協会のホームページへバナー広告掲載を募り、2 事業者からの申込みがあった。

スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業（収益事業 3）

c. 太陽光発電事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため、スポーツガーデン Mie Spo Inn の屋上を利用し、太陽光発電のため株式会社電律に施設屋根貸を行った。

2. 法人運営

ア. 会議の開催

a. 評議員会 1 回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	6.14(火)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	1. 令和 3 年度(公財)三重県スポーツ協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2. (公財)三重県スポーツ協会役員の改選について 3. 特別決議 ※国体の早期開催に向けての要望

b. 理事会 4 回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	5.31(火)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	1. 令和 3 年度(公財)三重県スポーツ協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2. (公財)三重県スポーツ協会役員の改選について 3. (公財)三重県スポーツ協会評議員候補者の推薦について 4. 三重県スポーツ少年団本部長及び副本部長について
2	6.14(火)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	1. (公財)三重県スポーツ協会会長・副会長の選任について 2. (公財)三重県スポーツ協会役員について 3. (公財)三重県スポーツ協会専門委員会委員の選任について 4. (公財)三重県スポーツ協会名誉役員の選任について
3	令和 5 年 1.13(金)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿	1. 令和 4 年度(公財)三重県スポーツ協会表彰被表彰者について 2. (公財)三重県スポーツ協会スポーツ推進計画について 3. (公財)三重県スポーツ協会諸規程の改正について
4	令和 5 年 3.14(火)	プラザ洞津	1. (公財)三重県スポーツ協会第 6 次スポーツ推進計画について 2. 令和 5 年度(公財)三重県スポーツ協会事業計画及び収支予算書について 3. 施設管理事務所長の任用について 4. 定時評議員会(6/15)の招集について

イ. 財政の充実

- a. 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県、三重県教育委員会、本協会加盟団体及び関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあたり、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。
- b. 本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等 107 団体（個人含む）からの賛助金として、2,370,000 円、県内 29 市町から 5,263,521 円の協力を得た。また、スポーツ推進寄付金として、3 団体より 13,730,552 円の寄付を得た。

ウ. 広報

- a. スポーツ活動の情報提供
本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をホームページ及びSNSにおいて発信し、啓発宣伝を行った。
- b. スポーツ活動の情報提供
本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会での活動や成績についてホームページ及びSNSにより情報を発信した。
- c. トップアスリート等就職支援
トップアスリート等の就職支援に係る情報発信として、ホームページ「アスジョブみえ」を開設し、トップアスリートと企業に対しての情報発信に努めた。
- d. 法人のディスクロージャー
公益法人としての社会責務を果たすため、ホームページ上において財務諸表等の情報開示を行った。
- e. 各種報告書等の刊行
本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。
 - ・スポーツみえ 2022Vol.6

第77回国民体育大会三重県選手団入賞一覧表

団体種目

順位	成 年 の 部			少 年 の 部		
1	フ ェ ン シ ン グ (キ ー プ 球)	男子 (全三重)	監督兼選手 山田 優	ア ー チ ョ リ ー	男子 (四日市四郷高校)	監督 久野 圭太
	ラグビーフットボール	男子 (全三重)	監督兼選手 上村 素之			
	ラグビーフットボール	女子 (全三重)	監督 斎藤 久			
2				ソ フ ト テ ニ ス	女子 (三重高校)	監督 村田真紀乃
				スポーツクライミング (ホ ー ル タ ー リ ン ク ー)	男子 (全三重)	監督 小林 春彦
3	バ レ ー ボ ー ル (6 人 制)	男子 (全三重)	監督 中尾 聡	セ ー リ ン グ (4 2 0 級)	男子 (津工業高校)	監督 伊藤 秀郎
	軟 式 野 球	男子 (オール三重)	監督兼選手 山本 孝利			
	弓 (近 的 道)	男子 (全三重)	監督 多胡 賢治			
4	スポーツクライミング (リ ー ト)	女子 (全三重)	監督 田嶋 則之	体 (競 技 操)	女子 (全三重)	監督 外村 和才
	な ぎ な た (合 戦)	女子 (全三重)	監督 阪 明子	スポーツクライミング (リ ー ト)	男子 (全三重)	監督 小林 春彦
	ボ ウ リ ン グ (2 人 チ ー ム 戦)	男子 (全三重)	監督 古市 達也	銃 剣 道	男子 (皇學館高校)	監督 相智 成人
5	ハ ン ド ボ ー ル	女子 (三重バレーソフト)	監督 石立真悠子	バ レ ー ボ ー ル (6 人 制)	女子 (三重高校)	監督 中村純一郎
	卓 球	男子 (全三重)	監督 土肥 良圭	ハ ン ド ボ ー ル	女子 (四日市商業高校)	監督 蛭川 健司
				卓 球	女子 (全三重)	監督 村上 悠馬
6	体 (競 技 操)	男子 (全三重)	監督 伊地知慶之			
	弓 (遠 的 道)	男子 (全三重)	監督 多胡 賢治			
	ボ ウ リ ン グ (4 人 チ ー ム 戦)	女子 (全三重)	監督兼選手 柳川 穂波			
7	ボ ー ト (舵手付きカヌー)	女子 (全三重)	監督 後藤 友昭	水 (アーティスティックスイミング)	女子 (全三重)	監督 加藤 香
8	スポーツクライミング (ホ ー ル タ ー リ ン ク ー)	男子 (全三重)	監督 中野 順司			
	スポーツクライミング (ホ ー ル タ ー リ ン ク ー)	女子 (全三重)	監督 田嶋 則之			

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 <ふるさと登録>	監督氏名	所 属
1	陸 上 競 技	成年女子	5000mW	21分48秒63	園田世玲奈	NTN㈱	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	ボ ク シ ン グ	成年男子	ライトフライ級		松本 流星	(公財)三重県スポーツ協会	國吉 弘記	四日市ボクシングジム
	レ ス リ ン グ	女子	グリースタイ462kg級		花井 瑛絵	朝明高校	橋爪 幸彦	朝明高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	グリースタイ465kg級		男網 剣勝	いなべ総合学園高校	永本 健太	久居高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	グリースタイ480kg級		神谷龍之介	いなべ総合学園高校	永本 健太	久居高校
	セ ー リ ン グ	少年男子	レイジー77kg級	17点	阿部優二郎	津工業高校	伊藤 秀郎	津工業高校
	ウエイトリフティング	女子	71kg級スナッチ	100kg	石井 未来	いちご園 《亀山高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級クリーン&ジャーク	130kg	松田 魁利	亀山高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級トータル	236kg	松田 魁利	亀山高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	自 転 車 競 技	成年男子	個人ロードレース	2時間 54分12秒	山本 大喜	(公財)三重県スポーツ協会	百々 敦史	朝明高校
2	馬 術	成年男子	国体大障害飛越	減点 / 0 1分14秒91	森本 健史	犬山乗馬クラブ	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ト ラ イ ア ス ロ ン	成年男子		1時間 51分15秒	前田 凌輔	(公財)三重県スポーツ協会	加藤 とも子	愛知工業大学
	陸 上 競 技	成年男子	三段跳	15m99	伊藤 陸	近畿大学工業高等専門学校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	レ ス リ ン グ	成年男子	グリースタイ461kg級		藤田 雄大	自衛隊体育学校 《いなべ総合学園高校》	橋爪 幸彦	朝明高校
	セ ー リ ン グ	成年女子	レイジー77kg級	15点	河原 由佳	共栄火災海上保険㈱	杉谷 典明	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ウエイトリフティング	成年男子	109kg級スナッチ	160kg	岩崎 貴之	亀山市役所	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	109kg級クリーン&ジャーク	190kg	岩崎 貴之	亀山市役所	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	109kg級トータル	350kg	岩崎 貴之	亀山市役所	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	59kg級クリーン&ジャーク	115kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	61kg級スナッチ	106kg	松田 魁利	亀山高校	森 浩之	四日市中央工業高校
3	ウエイトリフティング	少年男子	67kg級クリーン&ジャーク	130kg	田島 佳	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	67kg級トータル	235kg	田島 佳	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	自 転 車 競 技	成年男子	スプリント		伊藤 京介	日本大学 《朝明高校》	百々 敦史	朝明高校
	馬 術	少年	二段障害飛越	減点 / 0 31秒92	吉永真由子	高田高校	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	カ ス ー (リトル・フットボール)	成年男子	キャッチング・フットボール	48秒39	森田 涼太	四日市市役所	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ス キ ー (クロスカントリー)	成年女子B	クロスカントリー	14分10秒0	渡邊 祐佳	(公財)三重県スポーツ協会	浅井 豊司	富士フイルムマテュアリティンク ㈱

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 ＜ふるさと登録＞	監督氏名	所 属
3	陸 上 競 技	少年男子共通	走高跳	2m09	前川 鎮秀	津商業高校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	水 泳 （ 飛 込 ）	少年女子	飛板飛込	232.60点	山口 歩夏	稲生高校	池田 庸祐	稲生高校
	体 操 （ トランポリン ）	女子		52.880点	太村 成見	相好トランポリンクラブ	山口 悠樹	相好トランポリンクラブ
	レ ス リ ン グ	成年男子	フリースタイル67kg級		弓矢 暖人	日本体育大学 《いなべ総合学園高校》	橋爪 幸彦	朝明高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	フリースタイル60kg級		曾野 竜晟	いなべ総合学園高校	永本 健太	久居高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級スナッチ	122kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級クリーン&ジャーク	156kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	67kg級トータル	278kg	坂 典泰	石薬師高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	59kg級スナッチ	89kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	女子	59kg級トータル	204kg	山本 真鼓	鈴鹿大学	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	67kg級スナッチ	105kg	田島 佳	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	馬 術	成年女子	二段階障害飛越	減点 / 0 29秒58	今井有希奈	名四ホールディングス㈱	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	カ ス ー （ ス フ ィ ー リ ン ト ）	成年男子	ハヤクシダ 6500m	1分42秒680	松代 龍治	(公財)三重県スポーツ協会	向田 淳史	特別支援学校西日野にじ学園
	カ ス ー （ リムト・ウィーター ）	成年男子	ハヤクシダ 61500m	5分18秒20	森田 涼太	四日市市役所	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ア ー チェリ ー	少年男子	個人戦	637点	柴田 貴嗣	四日市四郷高校	久野 圭太	四日市四郷高校
4	陸 上 競 技	少年女子A	800m	2分7秒59	松本 未空	鈴鹿高校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	少年女子A	やり投	49m30	曾野 雅	松阪商業高校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	水 泳 （ 競 泳 ）	成年女子	バタフライ100m	59秒15	廣下 菜月	中京大学 《尾鷲高校》	八田 知宏 山鹿 友昭	銚津田学園 津田ぶろくら 神戸高校
	馬 術	成年男子	トップスコア	1300点	森本 健史	犬山乗馬クラブ	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	馬 術	少年	タービター	減点 / 0 1分59秒65	吉永真由子	高田高校	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	馬 術	少年	スピード・アンド・ハンドネス	55秒32	真川 葵衣	高田高校	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ラ イ フ ル 射 撃	成年女子	R3P	430.6点	高橋 佳伶	井村屋㈱	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	カ ス ー （ ス フ ィ ー リ ン ト ）	成年女子	ハヤクシダ 6500m	2分0秒335	山本 結花	扶桑工機㈱	向田 淳史	特別支援学校西日野にじ学園
	カ ス ー （ ス ラ ロ ー ム ）	成年女子	ハヤクシダ 625ター	119.44点	藤井 南帆	鈴鹿回生病院	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	空 手 道	成年男子	形		舟田 葵	帝京大学 《津市立朝陽中学校》	奈須 和光	和接骨院
	ト ラ イ ア ス ロ ン	成年男子		1時間 52分55秒	谷口 白羽	(公財)三重県スポーツ協会	加藤 とも子	愛知工業大学
5	陸 上 競 技	成年男子	110mH	13秒85	藤井 亮汰	(公財)三重県スポーツ協会	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	成年男子	砲丸投	17m39	村上 輝	日本体育施設㈱ 《南伊勢高校校舎》	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	少年男子A	走幅跳	7m30	前川 鎮秀	津商業高校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	水 泳 （ 競 泳 ）	成年男子	フリーリレー4×50m	1分30秒09	難波 石黒 伊藤 智基 別所 裕馬 輝	新東工業㈱《四日市市立常磐中学校》 銚津田学園 津田ぶろくら 山梨学院大学《津田学園高校》 名古屋工業大学《四日市高校》	八田 知宏 山鹿 友昭	銚津田学園 津田ぶろくら 神戸高校
	ボ ク シ ン グ	成年男子	ウェルター級		中島 鉄人	中央大学 《久居高校》	國吉 弘記	四日市ボクシングジム
	ボ ク シ ン グ	成年男子	ライトヘビー級		栗田 琢郎	三重県庁	國吉 弘記	四日市ボクシングジム
	レ ス リ ン グ	成年男子	フリースタイル74kg級		基山仁太郎	㈱イカイ 《いなべ総合学園高校》	橋爪 幸彦	朝明高校
	レ ス リ ン グ	成年男子	グレコローマンスタイル130kg級		河野 隆太	あずまフーズ㈱	橋爪 幸彦	朝明高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	フリースタイル51kg級		伊藤 久遠	いなべ総合学園高校	永本 健太	久居高校
	レ ス リ ン グ	少年男子	グレコローマンスタイル71kg級		辻本 航基	いなべ総合学園高校	永本 健太	久居高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級スナッチ	156kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級クリーン&ジャーク	201kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	成年男子	+109kg級トータル	357kg	横山太偉雅	㈱日商	森 浩之	四日市中央工業高校
	馬 術	成年男子	タービター	減点 / 2 1分58秒44	中村 勇	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	馬 術	成年女子	タービター	減点 / 1 2分4秒53	中村 洋子	北勢ライディングファーム	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	馬 術	少年	リレー	1分0秒71 加算秒数/4	吉永真由子 真川 葵衣	高田高校 高田高校	中村 洋子	北勢ライディングファーム
	ラ イ フ ル 射 撃	成年男子	FR20K	189点	山本 拓生	(公財)三重県スポーツ協会	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	カ ス ー （ ス ラ ロ ー ム ）	成年男子	ハヤクシダ 625ター	104.99点	小島 大地	(公財)三重県スポーツ協会	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	カ ス ー （ ス ラ ロ ー ム ）	成年女子	ハヤクシダ 615ター	105.89点	藤井 南帆	鈴鹿回生病院	久嶋 道弘	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ス ケ ー ト （ ス ピ ー ト ）	成年男子	1000m	1分12秒72	辻本 一史	(公財)三重県スポーツ協会	森本 拓也	(公財)三重県スポーツ協会
	ス キ ー （ シ ー ャ イ ア ン ト ス ラ ヨ ム ）	成年女子B		59秒24	中澤 真緒	(公財)三重県スポーツ協会	松岡 幸哉 前田 巖	四日市商業高校 三重県スキー連盟

個人種目

順位	競 技 名	種 別	種 目	記 録	氏 名	所 属 ＜ふるさと登録＞	監督氏名	所 属
6	水 泳 （ 競 泳 ）	成年男子	バタフライ100m	52秒41	阪本 祐也	南富士防 《三重高校》	八田 知宏 山鹿 友昭	学津田学園 津田バレークラブ 神戸高校
	水 泳 （ 飛 込 ）	成年男子	高飛込	383.85点	村上 和基	(公財)三重県スポーツ協会	池田 庸祐	稲生高校
	体 操 (トランポリン)	男子		58.050点	植田 太郎	相好トランポリンクラブ	山口 悠樹	相好トランポリンクラブ
	セーリング	成年男子	レーザ級	24点	黒田 浩渡	ナブテスコ㈱	杉谷 典明	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ウエイトリフティング	成年男子	73kg級スナッチ	123kg	岩佐 拓真	日本大学 《四日市工業高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ライフル射撃	MIX成年	ARMix	616.4点	池邊 龍平 藤枝 乙葉	皇學館大学 愛知みずほ大学	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	カヌー (スラローム)	成年女子	カナダシングル200m	45秒561	山本 結花	扶桑工機㈱	向田 淳史	特別支援学校西日野にじ学園
	ゴルフ	成年男子	個人戦	141	八太 大和	清昌堂やました 《三重高校》	深間内 誠	鈴鹿回生病院
7	陸 上 競 技	成年男子	800m	1分54秒75	源 裕貴	NTN㈱	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	水 泳 （ 競 泳 ）	成年男子	自由形100m	50秒03	難波 暉	新東工業㈱ 《四日市市立常磐中学校》	八田 知宏 山鹿 友昭	学津田学園 津田バレークラブ 神戸高校
	水 泳 （ 飛 込 ）	少年男子	飛板飛込	275.90点	千賀望紀斗	四日市工業高校	池田 庸祐	稲生高校
	セーリング	成年男子	ウィンドサーフィン級	44点	池田 健星	(公財)三重県スポーツ協会	杉谷 典明	本田技研工業㈱鈴鹿製作所
	ライフル射撃	成年男子	CFP30	284点	水越 貴之	三重県警察本部高速道路交通警察隊	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	ライフル射撃	成年女子	R60PR	614.5点	高橋 佳伶	井村屋㈱	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	スケート (スピード)	成年女子	1500m	2分00秒28	富田 裕香	(公財)三重県スポーツ協会	森本 拓也	(公財)三重県スポーツ協会
8	陸 上 競 技	成年男子	100m	10秒59	矢橋 寛明	ヴィアティン三重RC	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	成年男子	やり投	69m36	亀井 綾介	みえのバラ	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	成年女子	ハンマー投	53m77	佐藤 若菜	船谷ホールディングス㈱	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	少年女子B	円盤投	30m77	世古 櫻紗	松阪商業高校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	陸 上 競 技	成少女子共通	4×100mR	46秒35	名倉 千晃 樋口 七海 清水 彩加 北尾 心映	NTN㈱ 四日市商業高校 四日市商業高校 伊勢市立厚生中学校	山本 浩武 久保 幸弘	松阪商業高校 宇治山田商業高校
	水 泳 （ 競 泳 ）	成年男子	自由形50m	22秒61	難波 暉	新東工業㈱ 《四日市市立常磐中学校》	八田 知宏 山鹿 友昭	学津田学園 津田バレークラブ 神戸高校
	水 泳 （ 競 泳 ）	成年男子	メドレー4×100m	3分38秒91	阪本 祐也 伊藤 裕馬 直江 篤樹 上坂 侑輝	南富士防《三重高校》 山梨学院大学《津田学園高校》 鹿屋体育大学《尾鷲高校》 中京大学《鈴鹿市立天栄中学校》	八田 知宏 山鹿 友昭	学津田学園 津田バレークラブ 神戸高校
	ウエイトリフティング	成年男子	73kg級クリーン	270kg	岩佐 拓真	日本大学 《四日市工業高校》	森 浩之	四日市中央工業高校
	ウエイトリフティング	少年男子	89kg級クリーン&ジャーク	130kg	竹中孝太郎	四日市中央工業高校	森 浩之	四日市中央工業高校
	自転車競技	成年男子	個人ロードレース	2時間 54分47秒	山本 元喜	(公財)三重県スポーツ協会	百々 敦史	朝明高校
	ライフル射撃	成年男子	AR60	118.2点	池邊 龍平	皇學館大学	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会
	ライフル射撃	成年女子	AR60W	120.1点	藤枝 乙葉	愛知みずほ大学	藤野原眞治	三重県ライフル射撃協会

※ケイトリフティングのクリーン、アーチェリーの個人戦、ボウリングの個人戦には、競技得点はありません。

令和4年度(公財)三重県スポーツ協会表彰被表彰者名簿

(表彰対象期間: R4.1.1～R4.12.31)

スポーツ功労者賞(表彰規程第2条第1号関係)

No.	役員	名前	ふりがな	性別	功 績	在任期間(年度)	備考
1	三重県スポーツ協会 前副理事長 (三重県レスリング協会)	浦田 安	うらた・やすし	男	平成24年度から平成30年度まで本協会理事、平成30年度から令和3年度まで副理事長を務めて5期・9年半務め、本協会の運営に貢献された。 また、三重県レスリング協会の理事長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成24年度～平成29年度 副理事長:平成30年度から令和3年度	第2条第1号ア
2	三重県スポーツ協会 前理事 (三重県サッカー協会)	奥田 典之	おくだ・のりゆき	男	平成26年度から令和3年度までの4期・7年半を本協会理事として務め、本協会の運営に貢献された。 また、一般社団法人三重県サッカー協会の事務局長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成26年度～令和3年度	第2条第1号ア
3	三重県スポーツ協会 前理事 (三重県フエッセンシング協会)	福田るり子	ふくだ・るりこ	女	平成26年度から令和3年度までの4期・8年を本協会理事として務め、本協会の運営に貢献された。 また、三重県フエッセンシング協会の理事長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成26年度～令和3年度	第2条第1号ア
4	三重県スポーツ協会 前理事 (伊賀市スポーツ協会)	市川 隆成	いちかわ・たかしげ	男	平成24年度から令和3年度までの5期・9年半を本協会理事として務め、本協会の運営に貢献された。 また、伊賀市スポーツ協会の理事長として、本県の競技力向上やスポーツの普及に多大な貢献をされた。	理事:平成24年度～令和3年度	第2条第1号ア
5	三重県 ウエイトリフティング協会 前副会長	豊田 康文	とよだ・やすふみ	男	昭和39年から令和3年までの57年間の永きにわたり三重県ウエイトリフティング協会理事を務め協会の基盤づくりと発展に尽力された。この間、平成元年から常任理事として審判部を平成7年からは普及部を担当し競技の審判体系を整備するとともに普及を進められた。さらに、平成24年には副会長に就任し令和3年までの10年間にわたり協会の運営に尽力され、本県ウエイトリフティング競技の競技力向上や普及・発展に多大な貢献をされた。	副会長:平成24年度～令和3年度	第2条第1号イ

特別優秀監督賞(表彰規程第2条第3号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所 属	大 会 名・種 目	成績	備考
1	水泳	鈴木 美保	すずき・みほ	女	日本 (みえA.S.C)	2022年FINA世界ジュニア選手権大会 水泳/アーティスティックスイミング ミックスデュエット・フリーコンビネーション	国際大会 入賞者の 監督	特別優秀選手 種田選手・島田選手の監督

優秀監督賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所 属	大会名・種 目	成績	備考
1	セーリング	伊藤 秀郎	いとう・ひでお	男	津工業高校	第77回国民体育大会 セーリング競技 少年男子 レーザー・ラジアル級	優勝者 の監督	優秀選手 阿部選手の監督
2	陸上競技	今村 和寛	いまむら・かずひろ	男	伊勢市立小俣中学校	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー	優勝者 の監督	優秀選手 西嶋和泰選手・辰巳選手・ 角田選手・西嶋夏鈴選手の監督
3	テニス	後藤 理孝	ごとう・よしたか	男	三重グリーンテニスクラブ	2022 U-15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会(第41回中幸田杯) 男子ダブルス	優勝者 の監督	優秀選手 義基選手の監督
4	体操	谷口 英敏	たにぐち・ひでとし	男	高田RG (高田中学校・高校)	第75回全日本新体操選手権大会 男子個人 総合・リング	優勝者 の監督	優秀選手 堀選手の監督
5	体操	山下 智也	やました・ともや	男	Leo RG	第40回全日本ジュニア新体操選手権大会 男子個人 リング・クラブ	優勝者 の監督	優秀選手 山本選手の監督
6	体操	伊地知慶之	いちち・よしゆき	男	日本 (相好体操クラブ)	2022FIG種目別チャレンジカップ 男子種目別 跳馬	国際大会 出場者の 監督	優秀選手 安里選手の監督
7	レスリング	藤波 俊一	ふじなみ・としかず	男	いなべ総合学園高校	三笠宮賜牌 第69回全国高等学校レスリング選手権大会 男子個人対抗戦 80kg級	優勝者 の監督	優秀選手 神谷選手の監督
8	レスリング	伊藤 健一	いとう・けんいち	男	桑名レスリングクラブ	フォーデイズ杯 令和4年度 第15回全日本女子オープンレスリング選手権大会 中学生の部 33kg級	優勝者 の監督	優秀選手 中西選手の監督
9	レスリング	平山 勝久	ひらやま・かつひさ	男	INABELズリングアカデミー (セコムトセック(株))	令和4年度 第39回全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部 60kg級	優勝者 の監督	優秀選手 萩野選手の監督
10	レスリング	永本 健太	ながもと・けんた	男	久居高校	第77回国民体育大会 レスリング競技 少年男子 フリースタイル80kg級・グレコローマスタイル65kg級	優勝者 の監督	優秀選手 神谷選手・岩瀬選手の監督
11	ウェイトリフティング	森 浩之	もり・ひろゆき	男	四日市中央工業高校	令和4年度 第36回全国男子中学生ウェイトリフティング選手権大会 96kg級	優勝者 の監督	優秀選手 田島選手の監督
12	ウェイトリフティング	石井 伸子	いしい・のぶこ	女	亀山高校	令和3年度第37回 全国高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会 男子61kg級	優勝者 の監督	優秀選手 松田選手の監督
13	馬術	中村 洋子	なかむら・ようこ	女	北勢ライディングファーム	第77回国民体育大会 馬術競技 成年男子 国体大障害飛越	優勝者 の監督	優秀選手 森本選手の監督
14	なぎなた	中川 喜美	なかがわ・きみ	女	高田中学校	JOCジュニアオリンピックカップ 第30回全国中学生なぎなた大会 演技競技	優勝者 の監督	優秀選手 九鬼選手・藤田選手の監督

※＝特別優秀監督賞受賞者

特別優秀選手賞(表彰規程第2条第3号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
1	スキー	児玉 美希	こだま・みき	女	日本 太平洋建設SC (公財)三重県スポーツ協会	第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) スキー競技/クロスカントリー 女子 女子スキーマスロン(7.5km+7.5km) 女子4×5kmリレー 女子30kmマスタートフリー	出場
2	水泳	山田 風航	やまだ・なぎ	男	日本 (日本体育大学 3年)	AASFアジア水球選手権 男子	優勝
3	水泳	種田なつは	たねだ・なつは	女	日本 セントヨゼフ女子学園高校 3年	2022年FINA世界ジュニア選手権大会 水泳/アーティスティックスイミング フリーコンビネーション	優勝
4	水泳	島田 綾乃	しまだ・あやの	女	日本 (鈴鹿高校 1年)	2022年FINA世界ジュニア選手権大会 水泳/アーティスティックスイミング ミックスデュエット・フリーコンビネーション	優勝
5	水泳	坪井麗美伽	つばい・れみか	女	日本 セントヨゼフ女子学園中学校 3年	2022年FINAユース世界選手権大会 水泳/アーティスティックスイミング フリーコンビネーション	優勝
6	ボート	清水 大輔	しみず・だいすけ	男	中部電力(株)	国民体育大会 11回出場 6回入賞 シングルスカル ダブルスカル 舵手つきフォア	6回 入賞
7	サッカー	水谷 颯真	みずたに・そうま	男	日本 (名古屋オーシャンズ)	2022 AFCフットサルアジアカップ	優勝
8	体操	安里 圭亮	あさと・けいすけ	男	日本 (相好体操クラブ)	2022FIG種目別チャレンジジャップ 男子種目別 跳馬	出場
9	レスリング	伊藤 渚	いとう・なぎさ	女	日本 (いなべ総合学園高校 3年)	2022年U20アジアレスリング選手権大会 女子65kg級	2位
10	フエンシング	小林かなえ	こばやし・かなえ	女	日本 (公財)三重県スポーツ協会	2022フエンシング世界選手権大会 女子サブール団体	3位
11	ラグビーフットボール	保井 沙予	やすい・さよ	女	日本 [PEARLS] 主体会病院	ASIA RUGBY WOMEN'S SEVENS SERIES 2022	2位
12	障がい者スポーツ	保田明日美	やすだ・あすみ	女	みえのハラ (パナソニック(株))	World Para Athletics公認 2022ジャパンパラ陸上競技大会 女子400m T63	優勝

優秀選手賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
1	スケート	森本 拓也	もりもと・たくや	男	日本 (公財)三重県スポーツ協会	ワールドカップスピードスケート スタヴァンゲル大会 男子500m	出場
2	スケート	辻本 一史	つじもと・いつし	男	(公財)三重県スポーツ協会	2022-2023全日本選拔スピードスケート競技会 釧路大会 男子1000m	優勝
3	水泳	阪本 祐也	さかもと・ゆうや	男	日本 (株)富士防	第16回世界選手権(25m) 水泳/競泳 男子100mバタフライ	出場
4	水泳	藤 優実	とう・ゆみ	女	日本 (公財)三重県スポーツ協会	第19回世界選手権 水泳/オープンウォータースイミング 女子10km	出場
5	水泳	庄山 優	しょうやま・ゆう	男	日本 (四日市中央工業高校 1年)	FINA 水球U16(カデット)世界選手権 男子	出場
6	セーリング	池田 健星	いけだ・けんせい	男	日本 (公財)三重県スポーツ協会	2022 iQFOIL WORLD CHAMPIONSHIPS iQFOiL Class Men	出場
7	セーリング	黒田 浩渡	くろだ・はると	男	日本 (ナブテスコ㈱)	2022 ILCA 7 Men & ILCA 6 Women U21 World Championships ILCA7(Laser class)	出場
8	セーリング	阿部優二郎	あべ・ゆうじろう	男	津工業高校 3年	第77回国民体育大会 セーリング競技 少年男子 レーザーラジアル級	優勝
9	ボウリング	森脇南海子	もりわき・なみこ	女	日本 [三重県ボウリング連盟 鈴鹿グラウンドクラブ]	第16回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グランドシニア部門シングルス戦	出場
10	ボウリング	吉川 朋子	よしかわ・ともこ	女	日本 [三重県ボウリング連盟 鈴鹿グラウンドクラブ]	第16回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グランドシニア部門4人チーム戦	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
11	ボウリング	柳川 穂波	やながわ・ほなみ	女	日本 〔 三重県ボウリング連盟 桑名クラブ 〕	第16回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グランドシニア部門シングルス戦・マスターズ戦	優勝
12	ボウリング	山本 千鶴	やまもと・ちずる	女	日本 〔 三重県ボウリング連盟 桑名クラブ 〕	第16回アジアシニアボウリング選手権大会 女子シニア部門シングルス戦	出場
13	陸上競技	村上 輝	むらかみ・ひかる	男	日本体育施設(株)	第106回日本陸上競技選手権大会 男子砲丸投	優勝
14	陸上競技	園田世玲奈	そのだ・せれな	女	NTN(株)	第77回国民体育大会 陸上競技 成年女子 5000m競歩	優勝
15	陸上競技	伊藤 陸	いとう・りく	男	近畿大学工業高等専門学校 専攻科 2年	第106回日本陸上競技選手権大会 男子三段跳	優勝
16	陸上競技	伊藤 渉	いとう・しょう	男	近畿大学工業高等専門学校 5年	第57回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 男子4×100mリレー・走幅跳・三段跳	優勝
17	陸上競技	池上 陽向	いけがみ・ひなた	男	近畿大学工業高等専門学校 5年	第57回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 男子棒高跳	優勝
18	陸上競技	濱口 泰河	はまぐち・たいが	男	日本体育大学 2年	第38回U20日本陸上競技選手権大会 男子円盤投	優勝
19	陸上競技	中村 竜成	なかむら・りゅうせい	男	国士舘大学 2年	第38回U20日本陸上競技選手権大会 男子やり投	優勝
20	陸上競技	清田 偉斗	きよた・たけと	男	近畿大学工業高等専門学校 4年	第57回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 男子4×100mリレー	優勝
21	陸上競技	中瀬 陽斗	なかせ・あきと	男	近畿大学工業高等専門学校 4年	第57回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 男子4×100mリレー	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
22	陸上競技	伊藤 瑠威	いとう・るい	男	鈴鹿工業高等専門学校 4年	第57回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子5000m	優勝
23	陸上競技	長田 怜士	ながた・れいじ	男	近畿大学工業高等専門学校 3年	第57回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子110mH	優勝
24	陸上競技	岡崎 煌	おかざき・こう	男	近畿大学工業高等専門学校 2年	第57回全国高等学校体育大会 陸上競技 男子4×100mリレー	優勝
25	陸上競技	藤原 琢磨	ふじわら・たくま	男	稲生高校 2年	第16回U18陸上競技大会 男子円盤投	優勝
26	陸上競技	東 琉空	あずま・りく	男	伊勢市立小俣中学校 3年	第53回U16陸上競技大会 男子円盤投	優勝
27	陸上競技	松本 未空	まつもと・みく	女	鈴鹿高校 2年	第38回U20日本陸上競技選手権大会 女子800m	優勝
28	陸上競技	浅井 琥桃	あさい・こもも	女	皇學館高校 1年	第53回U16陸上競技大会 女子走高跳	優勝
29	陸上競技	西嶋 和奏	にしじま・わかかな	女	伊勢市立小俣中学校 3年	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー	優勝
30	陸上競技	辰巳ひより	たつみ・ひより	女	伊勢市立小俣中学校 3年	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー	優勝
31	陸上競技	小川 莉緒	おがわ・りお	女	東海中学校 2年	第53回U16陸上競技大会 女子砲丸投	優勝
32	陸上競技	角田ルビイ	かくた・るびい	女	伊勢市立小俣中学校 2年	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
33	陸上競技	西嶋 夏鈴	にしじま・かりん	女	伊勢市立小俣中学校 2年	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子4×100mリレー	優勝
34	サッカー	浅野 拓磨	あさの・たくま	男	日本 (VFLボーフム)	FIFAワールドカップ カタール2022 サッカー	出場
35	サッカー	町野 修斗	まちの・しゅうと	男	日本 (湘南ベルマーレ)	FIFAワールドカップ カタール2022 サッカー	出場
36	テニス	水野 惺矢	みずの・せいや	男	四日市工業高校 2年	2023 ダンロップ ジュニア ワールドチャレンジ イン テニス競技 17歳以下男子シングルス	優勝
37	テニス	本山 知苑	もとやま・しおん	男	四日市工業高校 2年	MUFG全国ジュニアテニス選手権大会2022 16歳以下男子シングルス	優勝
38	テニス	秋本 将輝	あきもと・まさき	男	四日市工業高校 1年	2022 U-15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会(第41回中牟田杯) 男子ダブルス	優勝
39	テニス	義基 耀	よしもと・あかる	男	四日市市立大池中学校 2年 (三重グリーンテニスクラブ)	2022 U-15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会(第41回中牟田杯) 男子ダブルス	優勝
40	体操	堀 孝輔	ほり・こうすけ	男	高田RG (高田中学校・高校)	第75回全日本新体操選手権大会 男子個人 総合・リング	優勝
41	体操	太村 成見	たむら・なるみ	女	日本 (相好トランポリンクラブ)	第36回世界トランポリン競技選手権大会 女子団体	3位
42	体操	山本響士朗	やまもと・きょうしろう	男	Leo RG (四日市市立羽津中学校 3年)	第40回全日本ジュニア新体操選手権大会 男子個人 リング・クラブ	優勝
43	体操	谷好 健琉	たによし・たける	男	日本 [相好トランポリンクラブ 鈴鹿市立愛宕小学校 6年]	第29回世界年齢別トランポリン競技大会 男子シングロ11-12	出場

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
44	レスリング	成國 大志	なりくに・たいし	男	MTX GOLDKIDS	2022年世界レスリング選手権大会 男子フリースタイル70kg級	優勝
45	レスリング	弓矢 健人	ゆみや・けん	男	日本体育大学 1年	JOCジュニアオリンピックカップ大会 2022年度全日本ジュニアレスリング選手権大会 男子U-20フリースタイル57kg級	優勝
46	レスリング	藤波 朱理	ふじなみ・あかり	女	日本体育大学 1年	明治杯 令和4年度全日本選抜レスリング選手権大会 女子フリースタイル53kg級	優勝
47	レスリング	芳網 剣勝	なたみ・けんしやう	男	いなべ総合学園高校 3年	レスリング競技 少年男子 グレコローマンスタイル65kg級 第77回国民体育大会	優勝
48	レスリング	神谷龍之介	かみや・りゆうのすけ	男	いなべ総合学園高校 3年	三笠宮賜牌 第69回全国高等学校レスリング選手権大会 男子個人対抗戦 80kg級	優勝
49	レスリング	萩野 貴大	はぎの・たかひろ	男	INABEレスリングアカデミー (いなべ市立笠間小学校 6年)	令和4年度 第39回全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部 6年生 60kg級	優勝
50	レスリング	川村 百花	かわむら・ももか	女	四日市四郷高校 2年	2022年U17アジアレスリング選手権大会 女子46kg級	3位
51	レスリング	小塚 菜々	こづか・なな	女	INABEレスリングアカデミー (桑名市立成徳中学校 2年)	令和4年度 沼尻直杯 第48回全国中学生レスリング選手権大会 女子46kg級	優勝
52	レスリング	中西 杏	なかにし・あん	女	桑名レスリングクラブ (桑名市立成徳中学校 2年)	令和4年度 第15回全日本女子オープンレスリング選手権大会 中学生の部 33kg級	優勝
53	ウエイトリフティング	山門 正宜	やまかど・まさのぶ	男	みえバーベールクラブ	内閣総理大臣杯 第59回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会 男子102kg級	優勝
54	ウエイトリフティング	岩崎 貴之	いわさき・たかゆき	男	亀山市役所	令和4年度第82回全日本ウエイトリフティング選手権大会 男子109kg級	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
55	ウエイトリフティング	松田 魁利	まつだ・かいり	男	亀山高校 3年	令和4年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 男子61kg級	優勝
56	ウエイトリフティング	田島 宗	たじま・そう	男	四日市市立大池中学校 3年	令和4年度 第36回全国男子中学生ウエイトリフティング選手権大会 96kg級	優勝
57	ソフトテニス	福井 啓文	ふくい・やすふみ	男	明和クラブ	第26回全日本シニアソフトテニス選手権大会 男子65歳 ダブルス	優勝
58	ソフトテニス	寺田 祥子	てらだ・よこ	女	五十鈴クラブ	第3回全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会 50歳	優勝
59	ソフトテニス	竹田 菜由	たけだ・まゆ	女	三重高校 3年	令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会 女子個人戦	優勝
60	ソフトテニス	馬淵 詩	まぶち・うた	女	三重高校 3年	令和4年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会 女子個人戦	優勝
61	馬術	森本 健史	もりもと・けんじ	男	犬山乗馬クラブ	第77回国民体育大会 馬術競技 成年男子 国体大障害飛越	優勝
62	フェンシング	山田 優	やまだ・まさる	男	日本 ((株)山一商事)	2022フエンシング世界選手権大会 男子エペ団体	3位
63	フェンシング	小久保遥斗	こくぼ・はると	男	中央大学 4年	2022年度日本学生フェンシング選手権大会 男子サーブル団体	優勝
64	フェンシング	小久保真旺	こくぼ・まお	男	日本 (法政大学 2年)	2022ジュニアワールドカップ 男子個人サーブル	3位
65	柔道	山科 雄也	やましな・ゆうや	男	山梨学院大学 2年	2022年度 男子41回 全日本学生柔道体重別選手権大会 60kg級	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
66	ラグビーフットボール	齊藤 聖奈	さいとう・せいな	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
67	ラグビーフットボール	玉井 希絵	たまい・きえ	女	日本 〔 PEARLS (株)パナナ 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
68	ラグビーフットボール	谷口 琴美	たにぐち ことみ	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
69	ラグビーフットボール	庵奥 里愛	あんおく・りあ	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
70	ラグビーフットボール	伊藤 優希	いとう・ゆき	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
71	ラグビーフットボール	山本 実	やまもと・みのり	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
72	ラグビーフットボール	細川 恭子	ほそかわ・きょうこ	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
73	ラグビーフットボール	北野 和子	きたの・わこ	女	日本 〔 PEARLS 住友電装(株) 〕	RUGBY WORLD CUP NEW ZEALAND 2022 女子	出場
74	ラグビーフットボール	水谷 咲良	みずたに・さくら	女	日本 〔 東京山九フエニックス (一社)Tokyo Athletic United) 〕	ラグビーワールドカップセブンズ2022南アフリカ大会 女子	出場
75	空手道	伊藤 藍	いとう・あい	女	尾鷲高校 3年	第41回全国高等学校空手道選抜大会 女子個人組手-53kg	優勝
76	銃剣道	竹内 麻弥	たけうち・まや	女	三重県銃剣道連盟	第53回全日本成年銃剣道大会 個人戦女子の部	優勝

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
77	なぎなた	九鬼 希美	くき・のぞみ	女	高田中学校 3年	JOCジュニアオリンピックカップ 第30回全国中学生なぎなた大会 演技競技	優勝
78	なぎなた	藤田 結莉	ふじた・ゆり	女	高田中学校 3年	JOCジュニアオリンピックカップ 第30回全国中学生なぎなた大会 演技競技	優勝
79	日本拳法	佐々木 晃生	ささき・こうせい	男	[伊賀市立崇広中学校 1年 三重県日本拳法連盟 日本拳法 永心会]	第40回全日本拳法少年個人選手権大会 中学校1年生 男子の部	優勝
80	日本拳法	坂崎 太星	さかざき・たいせい	男	[菰野町立竹永小学校 5年 三重県日本拳法連盟 菰野日本拳法会]	第40回全日本拳法少年個人選手権大会 小学校5年生 男子の部	優勝
81	日本拳法	伊藤 秀昌	いとう・ひでまさ	男	[松阪市立第五小学校 3年 三重県日本拳法連盟 松阪西日本拳法会]	第40回全日本拳法少年個人選手権大会 小学校3年生 男子の部	優勝
82	日本拳法	岡本 明	おかもと・めい	女	[松阪市立嬉野中学校 1年 三重県日本拳法連盟 日本拳法 嬉野拳友会]	第40回全日本拳法少年個人選手権大会 中学校1年生 女子の部	優勝
83	日本拳法	大泉 杏奈	おおい・ずみ・あんな	女	[松阪市立徳和小学校 4年 三重県日本拳法連盟 松阪西日本拳法会]	第40回全日本拳法少年個人選手権大会 小学校4年生 女子の部	優勝
84	障がい者スポーツ	岡田 和也	おかだ・かずや	男	サイオネス・ヘルス・コミュニケーションズ(株)	第35回全日本パラスポーツライフル射撃競技選手権大会 50mライフル伏射混合 SH1	優勝
85	障がい者スポーツ	望月 貴裕	もちづき・たかひろ	男	日本 (中部電力ミライズ(株))	2022年WSPS世界選手権 アルアイン大会 R1-10mエアライフル立射男子 SH1	出場
86	障がい者スポーツ	井谷 俊介	いたに・しゅんすけ	男	SMBC日興証券(株)	第33回日本パラスポーツ陸上競技選手権大会 男子100m・200m T64	優勝
87	障がい者スポーツ	前川 楓	まえがわ・かえで	女	日本 (新日本住設(株))	2022 World Para Athletics Grand Prix - Jesolo 陸上競技 女子100m T63・走幅跳 T63/T64	2位

No.	競技名	名前	ふりがな	性別	所属	大会名・種目	成績
88	障がい者スポーツ	菰方 里菜	こもかた・りな	女	同志社大学 2年	第6回JDTA選手権大会 女子シングルス	優勝
89	障がい者スポーツ	相澤 稜翔	あいざわ・りょうが	男	津田学園高校 2年	第39回日本パパラ水泳選手権大会 男子100m平泳ぎ SB9	優勝
90	フリーダイビング	大井 慎也	おおい・しんや	男	日本	28th AIDA World Championship Burgas 2022 DYN、DYNB、DNF、STA	出場
91	フリーダイビング	大井沙矢加	おおい・さやか	女	日本 (シレーナ)	28th AIDA World Championship Burgas 2022 DYN、DYNB、STA	出場
92	フリーダイビング	榊原 理矢	さかきばら・りや	女	日本	28th AIDA World Championship Burgas 2022 DYNB、DNF	出場

優秀チーム賞(表彰規程第2条第2号関係)

No.	競技名	チーム名	大会名	成績	備考
1	バレーボール	鈴鹿工業高等専門学校 男子バレーボール部	第57回全国高等学校体育大会 バレーボール競技 男子	優勝	監督1名 選手14名
2	バスケットボール	四日市リノール学院中学校 男子バスケットボール部 (令和4年度)	第52回全国中学校バスケットボール大会 男子の部	優勝	監督1名 選手15名
3	バスケットボール	四日市リノール学院中学校 女子バスケットボール部 (令和3年度)	2021年度第2回全国U15バスケットボール選手権大会 女子の部	優勝	監督1名 選手15名
4	バスケットボール	四日市リノール学院中学校 女子バスケットボール部 (令和4年度)	第52回全国中学校バスケットボール大会 女子の部	優勝	監督1名 選手15名
5	フェンシング	三重県選抜	第77回国民体育大会 フェンシング競技 成年男子サーブル	優勝	監督兼選手1名 選手2名
6	柔道	三重県代表チーム	文部科学大臣杯争奪 第31回日整全国少年柔道大会 団体戦	優勝	監督1名 選手5名
7	アーチェリー	四日市四郷高等学校 アーチェリー部	第77回国民体育大会 アーチェリー競技 少年男子	優勝	監督1名 選手3名

スポーツ優良団体賞(表彰規程第2条第4号関係)

No.	団体名	功績	備考
1	四日市弓道協会	永年に渡り、弓道大会、研修会、講習会等を開催するとともに審判員や講師の派遣等の活動を行い、弓道競技の競技力向上と普及発展を通じて市民スポーツの興隆に寄与することにより、地域社会へ貢献されている。	
2	四日市剣道協会	永年に渡り、各種大会への参加、講習会、段位・級位審査会を開催し選手の競技力向上に取り組むとともに、小学生・中学生の合同稽古会を開催して競技の普及・選手の育成強化を図るなど、市民スポーツへの意欲関心を高め、地域社会へ貢献されている。	

鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業

令和4年度 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）事業報告

令和4年度は、第4期指定管理者の4年度にあたり、指定管理者で提案した事業計画及び本協会が策定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たすとともに、健全な施設運営と県民総スポーツの振興に一層寄与するため諸事業を積極的に推進した。新型コロナウイルス感染症の拡大状況が一進一退を繰り返す中、各種大会や本施設主催のスポーツ教室等において、昨年度までは中止となるものが多かったが、本年度は開催されるようになってきた。

そのような状況の中、選手の皆さんが最高のパフォーマンスを発揮できるよう施設各所の整備を進め、来場者に気持ち良く利用していただけるよう施設・設備の管理・維持に努めた。

1 利用の拡大・促進の取り組み

（1）利用者サービスの向上

① 全施設、下記のとおり営業を行った。

施 設 名	4月～11月	12月～3月
全施設（水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館）	9:00～22:00	9:00～21:00

② 休業日を原則月1回（8月は休業日なし）とし、7月と12月に3日間集中的にメンテナンスを実施することで開館できる日数を増やしている。また、各施設において大会開催日も大会終了後に営業終了時間まで可能な限り一般開放を行った。

③ 大会や専用使用時のスムーズな運営を支援するため、利用に関する十分な事前調整及び営業時間前の特別開場を行った。

④ 来場者アンケートの実施及び「ひと声カードポスト」の設置により、施設運営に係る要望・スポーツ教室等の実施内容についての意見等を収集した。集約した意見を館内に掲示したりデジタルサイネージに表示したりホームページに掲載したりした上で、全職員で内容を検討し、速やかに対応できるものは実行し、施設改修など三重県スポーツ協会グループで対応できない要望については県へ報告した。

⑤ 最寄りのバス停留所である「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿ぐち」から本施設敷地内へ本協会独自で土曜・日曜・祝日を中心に無料シャトルバスを運行し利用者の利便性の向上に取り組んだ。令和4年度の利用人数は合計で1,643人だった。

⑥ 指定管理者として削減した経費は、施設整備及び備品整備を実施して利用者へ還元し、営業努力により修繕に充当する費用を充実させて施設の健全維持に取り組んだ。

⑦ 県直轄の施設整備として、水泳場のLED化や体育館の床の改修等が実施されたことにより、利用環境が向上した。

（2）利用促進活動

① リピーターに対するサービスの一環として、プール及び体育館トレーニング室で利用できる定期券・回数券の販売を継続実施した。

② 期間限定サービスの実施

ア 夏休み及び冬休み期間において、通常期は持ち込みが禁止されている浮輪などは、規定の範囲内での持ち込みを許可し、子どもたちが楽しんでプールを利用できる環境を提供した。

③ PR 活動の実施

- ア 関係自治体に依頼し、イベントスケジュールやスポーツ教室開催等の情報提供を行うとともに、スポーツ教室の折込み広告を行った。
 - イ 一般参加型イベントはホームページや場内に掲出した。
 - ウ 施設要覧を作成し、関係機関へ配布した。
 - エ 自治体広報への掲載依頼を積極的に行い地域住民への周知に取り組んだ。
 - オ デジタルサイネージを活用し、各種情報の提示や施設利用各団体の大会実績などの紹介等を行った。
- ④ スポーツガーデン Mie Spo Inn との連携により、大会や合宿などにおける利便性を活かしスポーツの拠点施設としての利用促進を図った。
 - ⑤ スポーツガーデン Mie Spo Inn との連携により、三重県民共済生活協同組合の健康プランに当施設の利用券を入れたものを設定した。
 - ⑥ 三重県ホッケー協会と連携してインドアホッケーのスポーツ体験会を開催した。体験会の参加者を中心に短期のインドアホッケー教室を開講し、競技者の発掘に努めた。
 - ⑦ 利用拡大の一環として、近隣企業・自治体などの福利厚生事業との提携を継続実施した。
 - ⑧ シニア層のテニス愛好者の利用拡大と継続利用のため、シニアテニス大会の運営を支援した。
 - ⑨ ジュニアテニス選手育成のため、クラス別によるテニスアカデミー教室を通年教室として実施した。
 - ⑩ 健康マイレージ制度「マイレージ特典協力店」に加盟し三重県の健康増進活動への協力を行った。
 - ⑪ 老朽化に伴って表示の判読が困難になっていた施設内案内看板を整備し、利用者に使いやすい環境を充実させた。
 - ⑫ 地域への理解促進のために、地域行事に積極的に協力した。

2 主催事業

(1) ガーデンカップ

本協会加盟の競技団体と連携して多くの県民が気軽に誰でも参加できるようガーデンカップを実施した。

- ① ソフトテニス（小学生・一般）
期 日：令和4年7月31日（日）
対 象：小学生・一般
参 加：女子12チーム、男子10チーム、一般男子26ペア
- ② ソフトテニス（中学生）
期 日：令和4年8月1日（月）
対 象：中学生
参 加：女子94ペア、男子90ペア
- ③ ソフトテニス（高校生）
期 日：令和4年8月2日（火）
対 象：高校生
参 加：女子25校、男子30校
- ④ ラグビーフットボール（大学・一般）
期 日：令和4年8月20日（土）
対 象：大学生、一般

参加人数：28 人

⑤ 水泳

期 日：令和4年9月11日（日）

対 象：50m以上の泳力がある者

参加人数：女子59人、男子85人 合計144人

⑥ フットサル

期 日：令和4年10月15日（土）

対 象：小学生

参加人数：150人

⑦ サッカー

期 日：令和5年1月22日（日）

対 象：地区トレセンU13活動選手

参加人数：8地区8チーム 計126人

⑧ テニス

期 日：令和5年2月18日（土）19日（日）、25日（土）、26日（日）

対 象：一般、シニア（45歳以上、55歳以上、65歳以上男子）

参加人数：580人

（2）スポーツフェスタ'22

当施設ご利用者への感謝とともに更なるスポーツの普及振興を目的として、関係競技団体等の協力を得て各施設の無料開放、参加型イベント、健康チェックや、文化的な催しなどを実施した。また今回は三重県スポーツ協会が統合型スポーツクラブへの理解促進を図るブースを体育館で設定することにより従来よりも活気のあふれるイベントとなった。

期 日：令和4年10月10日（月・祝）

参加人数：5,455人（4施設延べ人数）

内 容：

- ① 水泳場：施設無料開放、デモンストレーション（飛込、アーティスティック・スイミング）体験会（水球、飛込、アーティスティック・スイミングメイク）、フォーム撮影&ワンポイントレッスン、50mタイム測定会、体力測定会、SSGスポーツクラブによる発表会（ヒップホップ、フラダンス、ベリーエクササイズ、フラメンコ、こどもバレエ）
- ② 庭球場：施設無料開放、SSGテニスアカデミー無料体験、サービス・アタッカー
- ③ サッカー・ラグビー場：キッズフットボールデー（サッカー体験）タグラグビー、アーチェリー体験会、スポーツクライミング体験会
- ④ 体育館：施設無料開放（卓球、トレ室）、総合型スポーツクラブ体験（運動あそびUP、姿勢改善・アンチエイジング棒体操、スポーツリズムトレーニング体操、スカットボール、カラーリング、お絵かき・ぬりえ、フリースローゲーム、プラズマカー体験、ハロウィン工作）ミニフリーマーケット、わたがし作り体験、ミニ縁日

（3）指導者講習会

県内アスリートの競技力向上策の一環として、特定競技の指導者を対象として著名な指導者を招へいし、指導力向上を目的とした講習会を開催した。

期 日：令和5年3月18日（土）

対 象：競泳指導者（一般）

内 容：「アスリートセンタードなコーチング」～海外選手のコーチング事例～

講師 草薙 健太 氏（中京大学 スポーツ科学部 准教授）
参加人数：22 人

（４）スポーツ講習会

新たにスポーツに取り組む機会を提供するためにスポーツ講習会を実施した。

① アーチェリー教室・アーチェリー体験会

開催日並びに参加人数：令和４年 ５月 14 日（土） 9 人
令和４年 ６月 11 日（土） 9 人
令和４年 ７月 ２日（土） 6 人
令和４年 ８月 6 日（土）雨天中止
令和４年 ９月 3 日（土） 7 人
令和４年 10 月 1 日（土） 6 人
合計：37 人

内 容：アーチェリー体験

② クライミング講習会・ジュニア体験会

開催日並びに参加人数
ア 認定体験会（一般）：令和４年 ９月 10 日（土） 11 人
イ 認定講習会：令和４年 10 月 1 日（土）、 2 日（日） 8 人
ウ ジュニア体験会：令和４年 8 月 21 日（日） 27 人
合計：45 人

（５）スポーツ教室

スポーツガーデン内の各施設を活用して多種多様なスポーツ教室を開催した。

- ① 開催講座数：通年講座 305 講座、短期・単発・体験教室 103 講座、計 408 講座であった。
- ② 延べ参加人数：通年講座 23,271 人、短期教室・単発・体験教室 4,704 人で合計 27,975 人であった。

（６）スポーツサークル支援

テニスコートの定期利用者の拡大を目的として、サークルの登録制度を設け、利用料の一括精算制度や継続利用のための環境整備を行うなどサークル活動の支援を行った。

サークル登録数：173 団体（昨年度比+2 団体）

（７）ワンポイントレッスン

入場券のみで参加できるワンポイントレッスンを、通年で実施した。

- ① 水泳（25m）： 21 回 166 人
② 水泳（50m）： 40 回 347 人
③ 水 中 運 動： 7 回 55 人
④ ストレッチ： 4 回 29 人
⑤ エンジョイ流水マシン： 2 回 16 人（総合計 613 人）

（８）着衣泳体験教室

日本赤十字社と共催による体験教室を実施した。

開 催 日：令和４年 6 月 4 日（土）

内 容：着衣泳講習会 日赤：原 正憲 氏
参加人数：20 人

（９）健康増進事業への協力

三重県と市町が連携して実施している「健康マイレージ制度」（三重とこわか健康マイレージ事業）の普及のために本施設をマイレージ特典協力店に登録し健康増進事業への協力を努めた。

3 諸会議の開催

（１）利用調整会議

競技施設として大会等の円滑な運営に向けて、関係競技団体等の参加のもと、施設利用期日の調整を実施した。（水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館）

期 日：令和 5 年 1 月 23 日（月）

（２）所内会議・主任会議

所内会議・主任会議を原則毎月実施し、年度当初に計画した事業計画進捗確認の他、施設運営に係る諸事項、利用者の皆様からの苦情・要望の共有と対処等について協議した。

4 施設管理

（１）日常点検

利用者に良質で安全かつ清潔な施設を提供するため、清掃・始業前点検・器具備品点検・施設点検を行い、異常箇所が見つかった場合は施設あるいは器具の使用中止の対応を取り、異常箇所の点検と必要に応じた修理を速やかに行った。

（２）月次点検

4 施設（水泳場、庭球場、サッカー・ラグビー場、体育館）職員による、月次の設備備品の点検を行い、物品数の確認と正常動作の確認を行った。

5 リスクマネジメント

（１）消防避難訓練

災害発生を想定した訓練を 6 月及び 11 月の場内整備時に職員・業務委託業者を交えて行った。訓練では火災が発生したと想定し、消火用具を実際に用いて消火活動を行った。器具の使用方法を確認することで、実際の現場で使える技術を習得するとともに、職員全員が危機管理意識を再確認し、リスクマネジメントの力を強化した。

（２）危機管理マニュアルの作成

職員・業務委託業者の緊急時連絡体制の整備及び緊急時・災害発生時に備えるための危機管理マニュアルを改訂、併せて新型コロナウイルス感染症にかかる対応マニュアルを追加し、業務委託事業者を含め全職員に配布し緊急時の対応に備えた。

6 施設整備

(1) 県直轄の施設整備として主に下記の補修・改修が実施された。

水泳場／音響システム機器更新（2期：メイン・飛込スピーカー）
 水泳場／照明LED化工事（メイン、飛込、サブ）
 水泳場／外階段防水工事
 サッカー・ラグビー場／ジュニア用サッカーゴール購入
 体育館／アリーナ床面全面改修工事
 体育館／エレベーター修繕

(2) 独自整備として自己財源で備品整備並びに補修・改修工事を実施した。

水泳場／No.2 冷温水機用冷水ポンプモーター焼損取替修理（2,695 千円）
 水泳場／メイン・飛込 P ろ過機自動弁取替修理（1,679 千円）
 水泳場／事務所・予備室等用空調機コンプレッサー取替修理（1,584 千円）
 水泳場・庭球場／アルミ粉末消火器取付替修理（1,123 千円）
 庭球場／殺虫機取替修理（1,100 千円）
 体育館／アリーナ客席腰掛取替修理（979 千円）
 水泳場／No.2 ボイラー バーナーモーター等 Mgs,OP,DM 取替修理（880 千円）
 サッカー・ラグビー場／多目的広場調整池法面修理（704 千円）

(3) 修繕計画の要望

優先順位を定め県へ施設整備の要望を行うために中・長期的整備計画を策定し、担当課と優先順位を確認しながら修繕を進めた。

7 利用人数及び利用料金収入

年度	施設	利用人数	R3 年度比較	利用料収入	R3 年度比較
令和 3 年度	水泳場	147,962 人		46,633,063 円	
	庭球場	70,686 人		18,446,223 円	
	サッカー・ラグビー場	87,951 人		15,627,537 円	
	体育館	34,079 人		10,902,274 円	
	合 計	340,678 人		91,609,097 円	
令和 4 年度	水泳場	219,651 人	71,689 人	47,209,083 円	576,020 円
	庭球場	79,026 人	8,340 人	20,707,125 円	2,260,902 円
	サッカー・ラグビー場	151,531 人	63,580 人	18,722,556 円	3,095,019 円
	体育館	47,301 人	13,222 人	13,653,025 円	2,750,751 円
	合 計	497,509 人	156,831 人	100,291,789 円	8,682,692 円

◎施設利用増減説明

新型コロナウイルス感染症拡大防止については、本年度も引き続き各施設とも注意深く感染予防対策を施しながら営業した。大会の中止が相次いだ昨年度から回復し、コロナ禍以前の状況に近づきつつある。

特記事項として、支出面では近年の世界情勢の不安定化により燃料費、電気料金、その他諸物価が高騰していること、及び施設全体の老朽化による修繕費の増加により収支状況は厳しい状況となった。

8 職員研修、その他

①救命講習

緊急時の対応に全スタッフが心肺蘇生法を行えるよう、職員及び委託事業所従事者が鈴鹿市消防職員による心肺蘇生法講習会を受講し、「普通救命講習終了証」の認定を受けた。

②人権研修

令和4年4月1日施行の「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」について、「概要」のリーフレットを全職員で共有し、施設利用申請書に「使用に当たっては不当な差別その他の人権侵害を行いません」の文言を加えて、確認を求めることとした。

11月の人権週間においては、全館にいじめ防止のメッセージを掲示し、全職員が名札等ピンク色の物を身に着けることによって、いじめ防止の「ピンクリボン運動」への賛意を示した。

令和4年度三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）利用人数一覧表

（単位：人）

	水泳場					庭球場				サッカー・ラグビー場							体育館			合計														
	専用利用					屋外	シェルター	センター	庭球場 小計	メイン	サブ	多目的	会議室	クライミング	サッカー場小計	アリーナ	個人 利用	体育館小計																
	メイン	サブ	飛込	会議室																														
4月	4,377	2,680	495	6,329	5,444	4,946	1,735	117	6,798	1,000	6,020	324	495	4	7,843	2,117	677	2,794	36,760															
5月	2,028	1,992	475	2,407	6,029	6,223	2,148	382	8,753	8,110	7,250	320	978	0	16,658	3,656	705	4,361	42,703															
6月	3,094	3,716	505	3,875	6,744	4,309	1,714	124	6,147	8,125	4,120	215	850	0	13,310	3,676	709	4,385	41,776															
7月	4,660	3,056	1,300	8,463	6,518	5,633	2,412	145	8,190	5,230	8,434	233	1,202	0	15,099	4,181	746	4,927	52,213															
8月	2,786	1,585	414	3,493	8,017	7,201	2,704	461	10,366	35	5,030	105	511	35	5,716	3,417	774	4,191	36,568															
9月	1,510	2,060	418	2,302	7,105	3,626	1,664	87	5,377	320	4,605	322	528	25	5,800	2,985	752	3,737	28,309															
10月	3,366	3,755	1,975	7,036	6,403	4,618	1,719	148	6,485	3,680	7,385	396	883	32	12,376	4,654	756	5,410	46,806															
11月	6,275	6,477	559	14,630	4,536	4,243	1,659	108	6,010	6,420	7,551	162	1,035	15	15,183	3,824	780	4,604	58,274															
12月	0	710	0	1,274	1,355	3,596	1,264	109	4,969	5,660	8,207	238	658	2	14,765	12	703	715	23,788															
1月	1,520	1,701	300	4,071	3,617	3,461	1,607	440	5,508	4,630	5,995	117	515	0	11,257	2,265	777	3,042	31,016															
2月	4,945	4,796	1,016	9,825	4,250	3,425	1,357	107	4,889	8,905	6,566	139	857	6	16,473	2,876	839	3,715	49,909															
3月	3,316	2,932	2,427	7,689	5,018	3,926	1,517	91	5,534	3,630	12,434	172	810	5	17,051	4,565	855	5,420	49,387															
年合計	37,877	35,460	9,884	71,394	65,036	55,207	21,500	2,319	79,026	55,745	83,597	2,743	9,322	124	151,531	38,228	9,073	47,301	497,509															

特記1:各施設の利用者数には減免利用者を含む

特記2:水泳場音響・LED化工事による休業(メイン・飛込:令和4年11月28日～令和5年1月13日、サブ:令和4年12月14日～令和5年1月3日)

特記3:体育館アリーナ床全面改修工事:令和4年11月28日～令和4年12月28日

令和4年度三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（三重県営鈴鹿スポーツガーデン）施設利用料収入一覧

(単位:円)

	水泳場				庭球場				サッカー・ラグビー場							体育館				合計
	専用利用				個人利用	小計	屋外	シェルター	センター	小計	メイン	サブ	多目的	会議室	クライミング	小計	アリーナ	個人利用	体育館小計	
	メイン	サブ	飛込	会議室																
4月	1,443,710	480,460	333,645	447,300	1,572,120	4,277,235	1,068,190	508,680	37,160	1,614,030	38,100	1,042,600	40,380	88,270	2,050	1,211,400	1,038,840	104,360	1,143,200	8,245,865
5月	947,210	323,740	335,530	291,500	1,813,720	3,711,700	1,441,950	572,800	71,910	2,086,660	283,640	1,011,068	44,140	212,140	0	1,550,988	1,120,025	105,930	1,225,955	8,575,303
6月	916,820	633,820	294,060	356,700	2,024,340	4,225,740	1,092,600	473,220	33,990	1,599,810	567,670	704,980	24,172	331,555	0	1,628,377	1,071,497	101,520	1,173,017	8,626,944
7月	1,580,540	472,880	354,380	435,100	2,399,200	5,242,100	1,329,920	640,675	74,260	2,044,855	586,860	1,384,390	31,220	373,700	0	2,376,170	1,888,720	108,490	1,997,210	11,660,335
8月	1,083,780	316,880	299,234	237,100	2,768,040	4,705,034	1,585,360	756,460	98,400	2,440,220	28,770	1,272,600	17,180	66,230	0	1,384,780	1,220,908	119,720	1,340,628	9,870,662
9月	668,490	419,450	301,600	262,200	2,186,440	3,838,180	1,141,740	485,050	27,650	1,654,440	48,480	930,362	31,460	76,505	7,300	1,094,107	1,067,036	113,610	1,180,646	7,767,373
10月	575,584	643,040	467,480	444,700	1,856,700	3,987,504	1,200,950	489,280	32,820	1,723,050	214,840	1,362,046	49,420	243,620	2,460	1,872,386	1,144,040	124,060	1,268,100	8,851,040
11月	1,391,560	759,740	373,230	480,000	1,337,120	4,341,650	1,195,840	509,950	36,070	1,741,860	301,720	1,141,260	22,640	216,995	8,760	1,691,375	1,191,703	109,860	1,301,563	9,076,448
12月	0	162,540	0	255,900	379,340	797,780	935,630	358,310	34,900	1,328,840	276,425	1,049,908	18,180	216,665	1,640	1,562,818	6,480	93,530	100,010	3,789,448
1月	630,480	482,610	199,810	389,700	1,286,880	2,989,480	988,040	422,110	65,340	1,475,490	189,110	956,160	16,140	113,505	0	1,274,915	783,143	115,260	898,403	6,638,288
2月	1,498,410	651,110	392,080	440,700	1,411,920	4,394,220	977,040	334,120	32,660	1,343,820	313,580	947,780	15,680	264,490	7,300	1,548,830	784,998	116,850	901,848	8,188,718
3月	1,225,410	429,800	961,350	372,400	1,709,500	4,698,460	1,180,990	446,480	26,580	1,654,050	161,750	1,231,880	17,520	112,000	3,260	1,526,410	1,003,375	119,070	1,122,445	9,001,365
年合計	11,961,994	5,776,070	4,312,399	4,413,300	20,745,320	47,209,083	14,138,250	5,997,135	571,740	20,707,125	3,010,945	13,035,034	328,132	2,315,675	32,770	18,722,556	12,320,765	1,332,260	13,653,025	100,291,789

※収入に関する特記

特記1:水泳場電光掲示板使用料はメインプールに含む

特記2:水泳場会議室使用料には冷暖房を含む

特記3:サッカー場サブグラウンド使用料には照明使用料を含む

特記4:体育館アリーナには器具使用料、照明使用料、空調使用料を含む

特記5:水泳場メイン音響設備更新・LED化工事:令和4年11月28日～令和5年1月13日、水泳場サブLED化工事:令和4年12月28日、体育館アリーナ床全面改修工事:令和4年11月28日～令和4年12月;

総合競技場施設利用促進事業

令和4年度 三重交通G スポーツの杜 伊勢（三重県営総合競技場）事業報告

令和4年度は、第4期指定管理者の4年目を迎え、指定管理者の提案した事業計画及び三重県スポーツ協会が制定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たし、県民のスポーツ振興に一層寄与するとともに、健全な施設運営を果たすため下記の諸事業を積極的に推進した。

令和3年度の三重とこわか国体・同大会が新型コロナウイルス感染症により中止となったが、本年度は陸上競技場において、「実業団 Premium Challenge Games in ISE」及び「ジャンプフェスティバル」、体育館では、全国バドミントントリプルス選手権、都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会等の全国規模の大会が開催されました。

1 利用者の拡大・促進の取組

（1）利用者サービスの拡充

- ① 競技場運営方針・利用目標を設け、職員が一丸となり利用者の拡充とサービス向上に努めた。
- ② 利用者の立場に立って施設の有効利用、積極的な応対・接遇を行い業務改善・管理運営に努めた。
- ③ 利用(主催)者との大会事前打ち合わせや定期的に利用者説明会を行い、スムーズな大会運営に努めた。
- ④ ご意見箱を設置して、利用者の生の声を聞くとともに、要望や意見については、実施可能なものから取り組みを行った。
- ⑤ 各施設で貼り紙での周知及びイベント等でのチラシを配布するなど、新たなスポーツ教室の参加者獲得に努めるとともに、各利用団体に呼びかけ、利用の定例化に努めた。
- ⑥ 大会の開催等や繁忙期及びスポーツ教室実施日には、休業日の積極的な開場を行った。
- ⑦ 第二陸上競技場及び投てき場は20時30分までのナイター営業が行えることから、地元陸上競技部にナイター利用を呼び掛けた。また、時期に応じたナイターの時間の変更をした。

（2）利用促進について

- ① 定期的利用を図るため、伊勢市商工会議所・ライオンズクラブ・観光協会の企業訪問を行い加盟企業の従業員への利用及び福利厚生施設としての働きかけを行った。
- ② スポーツ教室については、例年通り三期（前期・中期・後期）で実施をした。また、ニーズの多い講座の追加、参加者の少ない講座の廃止等を行い、114講座で実施した結果、1,642人の受講生となった。
- ③ トレーニングセンター利用者の利便性を図るため、引き続き「1ヶ月券・3ヶ月券」を発行するとともに、競技場感謝フェスティバルの参加者（一部催物）及びスポーツ教室参加者に無料券（1回券）の配布、各施設においてチラシでの周知等により、トレーニングセンターの体験と利用促進に努めた。

（3）広報活動について

- ① 近隣市町への広報紙（折込みチラシ）報道機関へ利用状況及びスポーツ教室等の情報提供を行った。
- ② 行事スケジュール（競技場の主な大会一覧）を発行した。（500部×12月）

③ ホームページに最新の大会スケジュール及び施設予約状況を提供した。

(4) 職員の研修・視察

① 各種講習会・研修会に参加し、職員の資質向上に努めた。また、所内会議等で人権についての研修を行った。

2 主催事業について

(1) スポーツ教室については、近年の健康管理に対する意識の高まり、参加者の要望等により、例年通り、前期（5月～7月）・中期（9月～12月）・後期（1月～3月）の三期に分け40講座を目標に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症等の影響から参加者の減により廃止する講座があり、114の講座が実施され、1,642人の参加者となった。今後は、各種イベントでのチラシの配布、各施設でのポスターによる周知等で参加者の拡大に努めたい。

(2) 総合競技場感謝フェスティバルは、近隣住民やスポーツ愛好家の方々に施設のPRと利用者への感謝等を目的として3年ぶりに実施することができた。本年度は、小学生を対象にした「陸上教室」「少年サッカー大会」をはじめ、多くの催し物を楽しんでいただくことができました。

(3) 体力測定

トレーニングセンターでは、希望者されるお客様に対しサービスの一環として文部科学省発行の体力テストを個人の目的と体力およびレベルに応じたトレーニングメニューを提供した。

(4) 第15回三重県営総合競技場杯ミックスダブルスバドミントン団体戦

競技場の冠大会として、施設活用と競技人口の拡大を目的とした大会を実施した。

・期 日：令和4年9月25日（日） 参加者： 150人

3 施設管理・リスク対策について

(1) 利用者に対し良質な施設環境を提供するため、委託業務による点検に立ち会うとともに、設備の定期点検以外に、巡回目視による危険・不良箇所の点検を随時行った。

(2) 危機管理マニュアルに基づき、緊急時への迅速な対応、連絡体制を強化した。リスク対策強化として救急講習等に参加し、職員の認識向上を図った。

(3) 大会や自主事業開催時を想定し、伊勢市消防本部と共同で総合的な消防訓練を実施した。

(4) 台風・大雨・落雷等による被害が発生しているが、県との連携等による迅速な対応と、数年前の体育館地下浸水被害の教訓を生かした対応により大きな被害に至ることはなかった。また、落雷による被害が数件発生したが、早急な対応により競技会等への影響を最小限に止めることができた。

4 施設整備

- ・ トレーニングセンター券売機交換
- ・ 競技場廊下天井修理
- ・ 五十鈴公園・投てき場側道の樹木伐採及び剪定
- ・ 第二競技場周辺の樹木伐採及び整備
- ・ メイン競技場ハンマーゲージ修理
- ・ 水道ポンプバルブ工事

- ・ 競技場照明塔修理
- ・ 冬芝の整備
- ・ NTT ネット関係点検修理
- ・ 公園トイレ修理
- ・ ラグビーゴールポスト設置
- ・ スプリンクラー修理
- ・ 第二陸上競技場スピーカー設置
- ・ トレーニングセンターガラス面等防虫処理

5 その他

2 月に陸上競技場をゴール会場とする「第 16 回美し国三重市町対抗駅伝」が 3 年ぶりに開催され、大会には市の部に 14 チーム、町の部に 15 チームの全 29 チームが参加し、熱戦が繰り広げられた。

また、陸上競技場において「実業団 Premium Challenge Games in ISE」及び「ジャンプフェスティバル」、体育館では「全国バドミントントリプル選手権」、「都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会」等の全国規模の大会が開催された。

6 利用者数及び利用料収入

年度	利用者数		前年度比較	利用料収入	前年度比較
令和 3 年度	競技場	118,068 名		9,076,720 円	
	体育館	46,967 名		10,885,680 円	
	トレーニングセンター	30,156 名		5,464,900 円	
	合 計	195,191 名		25,427,300 円	
令和 4 年度	競技場	192,788 名	74,720 名	11,325,710 円	2,248,990 円
	体育館	57,793 名	10,826 名	11,823,440 円	937,760 円
	トレーニングセンター	35,772 名	5,616 名	5,671,500 円	206,600 円
	合 計	286,353 名	91,162 名	28,820,650 円	3,393,350 円

◎施設利用増減説明

新型コロナウイルス感染症による影響を受けつつも、一昨年・昨年と比較すると大会の開催は多くなっている。

定例団体の利用は減少傾向にあったが、3 年ぶりに行われた美し国三重市町対抗駅伝、4 年ぶりの都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会、そして全国規模で行われた「実業団 Premium Challenge Games in ISE」「ジャンプフェスティバル」「全国バドミントントリプル選手権」等の大規模団体の利用があった。

目標としていた利用者数・利用料収入は下回ったが、前年比で利用者数・利用料収入ともに 91,162 名、3,393,350 円の増となった。

トレーニングセンターについては、昨年度との比較では、新型コロナウイルス感染症により、来場を控えていた利用者が少しずつではあるが戻ってきている。

令和4年度 三重交通G スポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場) 利用人数一覧表

(単位:人)

	陸上競技場					体育館				トレーニングセンター	合 計
	陸上競技場	投てき場	補助競技場	多目的広場	会議室	小計	本館	別館	会議室	小計	
4月	7,100	543	5,246	251	1,805	14,945	2,784	1,385	70	4,239	21,923
5月	10,656	562	12,498	541	2,891	27,148	4,750	1,598	0	6,348	36,513
6月	4,028	285	4,097	350	2,328	11,088	2,572	1,948	180	4,700	19,048
7月	13,176	215	11,116	89	3,115	27,711	3,847	1,513	40	5,400	36,261
8月	18,650	288	12,584	90	2,669	34,281	1,639	1,535	10	3,184	40,337
9月	5,400	71	6,923	188	2,559	15,141	2,674	1,668	206	4,548	22,655
10月	6,099	16	4,770	512	2,378	13,775	3,347	1,855	10	5,212	22,002
11月	2,886	286	3,946	120	1,513	8,751	3,284	1,721	80	5,085	16,905
12月	2,841	126	2,325	497	1,250	7,039	2,445	1,747	0	4,192	13,888
1月	1,110	9	1,658	169	1,581	4,527	3,281	1,546	325	5,152	12,261
2月	16,666	31	1,746	480	2,358	21,281	2,794	1,512	150	4,456	28,736
3月	524	236	3,621	343	2,377	7,101	2,913	2,079	285	5,277	15,824
合計	89,136	2,668	70,530	3,630	26,824	192,788	36,330	20,107	1,356	57,793	286,353

令和4年度 三重交通G スポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場) 施設使用料一覧表

(単位:円)

	陸 上 競 技 場					体 育 館				トレーニングセンター	合 計
	陸上競技場	投てき場	補助競技場	多目的広場	会議室	小計	本館	別館	会議室	小計	
4月	305,100	25,250	337,710	21,250	505,480	1,194,790	424,680	291,280	12,520	728,480	2,418,810
5月	591,780	37,580	629,120	33,750	142,260	1,434,490	638,710	267,670	0	906,380	2,836,090
6月	274,740	25,130	275,240	13,750	84,270	673,130	585,950	333,960	62,480	982,390	2,188,120
7月	848,230	21,730	492,840	12,500	369,080	1,744,380	1,200,610	317,280	23,980	1,541,870	3,812,770
8月	587,820	26,930	499,710	36,250	461,780	1,612,490	452,850	455,080	3,520	911,450	2,932,700
9月	395,130	14,010	386,970	16,250	213,890	1,026,250	671,720	447,790	66,740	1,186,250	2,676,700
10月	361,540	3,290	272,000	22,500	53,300	712,630	435,750	261,750	7,920	705,420	1,897,350
11月	133,030	19,670	215,580	5,000	59,140	432,420	605,120	298,760	39,380	943,260	1,821,920
12月	254,390	27,500	178,290	31,250	214,780	706,210	563,810	279,880	0	843,690	1,928,040
1月	110,410	1,310	160,820	20,000	97,630	390,170	578,620	252,070	170,720	1,001,410	1,856,400
2月	248,300	8,560	183,360	15,000	138,760	593,980	668,180	295,770	98,560	1,062,510	2,078,650
3月	86,830	52,250	425,600	41,250	198,840	804,770	567,300	394,410	48,620	1,010,330	2,373,100
合計	4,197,300	263,210	4,057,240	268,750	2,539,210	11,325,710	7,393,300	3,895,700	534,440	11,823,440	28,820,650

鈴鹿青少年センター施設利用促進事業 令和4年度 三重県立鈴鹿青少年センター事業報告

令和4年度は、第4期指定管理者の5年目にあたり、指定管理者で提案した事業計画に則り、社会教育施設としての役割を果たすため、各種事業に取り組み、かつ、健全な施設運営を果たすため下記の諸事業を実施した。なお、第4期指定管理期間の終了により当施設の管理を終了した。

1 受入事業

・利用状況（※は指定管理者評価項目）

延利用人数 37,951 人（対前年度+19,080 人）※目標値：73,300 人

一日研修利用人数 16,340 人（前年度比+5,600 人）

延宿泊人数 11,435 人（前年度比+7,193 人）

定員稼働率 9.3% ※目標値：26.5%

団体数 753 団体（前年度+272 団体）

2 利用者の拡大・促進

（1）利用者サービスの充実

- ① 鈴鹿青少年センター運営方針・利用目標を設けて、利用者サービス拡大に努めた。
- ② 利用団体の利用状況に応じて休業日の営業（4月～8月）を行った。
- ③ 利用者アンケートに基づいて、対応可能な箇所から改善を行いサービスの向上に努めた。

（2）広報及び利用促進活動について

- ① 各種主催事業チラシを独自で作成し、市内小中学校、各市町教育委員会、近隣コミュニティセンター及び鈴鹿、津、四日市の県庁舎へ設置や配布依頼を行った。
- ② 当施設のホームページで事業やイベント案内に加え、ブログを通じて主催事業などの活動報告の情報を発信した。

（3）その他

- ① 三重まるごと自然体験ネットワークへの参画
平成28年に設立された「三重まるごと自然体験ネットワーク」へ参画し、青少年センターで実施可能な体験活動の情報の入手や主催事業時に所外で活動するプログラムの情報を入手できる体制を確保した。

3 主催事業

（1）創作活動事業

- ① 実施期日：年間随時（計85回）
- ② 参加人数：5,876人
- ③ 内 容：センター利用者の希望に応じて、伊勢型紙や焼き杉などの活動支援を行った。

（2）親子防災アウトドア体験

- ① 実施期日：令和4年5月28日（土）
- ② 参加人数：10家族22人
- ③ 内 容：小学校低学年とその保護者を対象として、災害時を想定した野外炊飯、地震体験、火起こし体験等、防災意識の向上を図り、家族のコミュニケーションの場を提供した。

（3）単級学級交流会

- ① 実施期日：令和4年7月5日（火）
- ② 参加人数：86人

- ③ 内 容：鈴鹿市内の単級学級校を対象とした交流事業として実施し、他校の生徒とコミュニケーションを図ることをとおして社会性などを身につける場を提供した。

(4) レッツ・チャレンジ2022

- ① 実施期日：令和4年8月20日（土）～21日（日）
② 参加人数：24人
③ 内 容：青少年センターと青少年の森で、小学校高学年の参加者が集団宿泊生活をしながら協力して学校や家庭ではできない様々な活動にチャレンジして、自然に親しみ自主性や協調性を高める体験をした。

(5) 天栄中学校区4校交流会

- ① 実施期日：令和4年9月13日（火）
② 参加人数：90人
③ 内 容：天栄中学校の校区にある単級学級校を対象とした交流事業として実施し、創作活動やキャンドルファイヤーを他校の児童らと協力して行い、集団として活動することを学ぶ機会を提供した。

(6) 津地区単級学級交流会

- ① 実施期日：令和4年10月11日（火）
② 参加人数：54人
③ 内 容：津市内の3校を対象として、創作活動やキャンドルファイヤーを他校の児童らと協力して行い、集団として活動することを学ぶ機会を提供した。

(7) 絆キャンプ

- ① 実施期日：令和4年10月14日（金）
② 参加人数：14人
③ 内 容：桑名市教育支援センターふれあい教室が、子どもたちの心身の安定と自立する力を育むために開催する体験事業を支援した。

(8) わくわくファミリーキャンプ

- ① 実施期日：令和4年11月19日（土）～20日（日）
② 参加人数：10家族27人
③ 内 容：小学生とその保護者が、親子で行う創作活動や野外炊飯等に挑戦して、家族で協力して目的を達成する体験をした。

(9) 大人の学校シリーズⅠ・伊勢型紙のカレンダー作り講座

- ① 実施期日：令和4年11月22日（火）、29日（火）
② 参加人数：14人
③ 内 容：成人が気軽に参加できる地域交流事業として、伊勢型紙を彫って2023年のカレンダーを作る体験をした。

(10) ウインターアドベンチャー

- ① 実施期日：令和4年12月10日（土）～11日（日）
② 参加人数：24人
③ 内 容：小学生を対象にして、隣接する鈴鹿青少年の森でのクイズラリーや伊勢型紙を使ったランプ作りに挑戦して、自然の中での活動やものづくり体験をした。

(11) おもしろ自然科学教室

- ① 実施期日：第1回 令和5年2月4日（土）、第2回 11日（土）、第3回 18日（土）
② 参加人数：延68人
③ 内 容：小学校高学年を対象に、観察や実験をとおして自然や科学の不思議を経験する講座で、第1回「ホネホネ博士」、第2回「“すごい空気”研究所」、第3回「不思議な磁石」を実施した。

(12) センターものづくりフェスタ

- ① 実施期日：令和5年2月23日（木・祝）
- ② 参加人数：715人
- ③ 内 容：地域の人に館内を無料開放してプラバン作りなどの創作活動体験、総合研修館のミニレクコーナーや館内スタンプラリーなどを「センターものづくりフェスタ」として開催した。

(13) 親子 day キャンプ

- ① 実施期日：令和5年3月5日（日）
- ② 参加人数：11家族30人
- ③ 内 容：小学校1年生までの子どもとその保護者を対象に、野外炊飯や宝探しラリーなど家族で気軽に参加できる体験活動を提供した。

(14) 大人の学校シリーズⅡ

- ① 伊勢型紙講座
 - 実施期日：令和5年3月8日（水）、15日（水）
 - 参加人数：14人
 - 内 容：成人を対象とした地域交流事業として、鈴鹿市の伝統工芸品である伊勢型紙を使った色紙・マイバッグ作り体験を実施した。
- ② 染物体験
 - 実施期日：令和5年3月9日（木）、16日（木）
 - 参加人数：9人
 - 内 容：成人を対象とした地域交流事業として、身近な素材を使った染物体験をした。玉ねぎ、コーヒー等でトートバッグと巾着を染めて参加者のオリジナルな作品を作った。

(15) 子ども木工教室

- ア. 実施期日：令和5年3月18日（土）
- イ. 参加人数：15人
- ウ. 内 容：小学生を対象に、木工による掛け時計作り体験を実施した。様々な材料を使って自由な発想で飾り付け、楽しくものづくりする体験をした。

(16) 親子カヤック体験教室

- ア. 実施期日：令和4年5月～10月（計10回）
- イ. 参加人数：延べ645人
- ウ. 内 容：隣接する鈴鹿青少年の森の道伯池を使って、親子の初心者を対象としたカヤック教室を開催して、自然に触れる機会と親子のコミュニケーションの場を提供した。

(17) 出前・イベント出展等

- ① 体験活動サポート事業
 - 依頼を受けて職員を派遣し、創作活動の出前事業を行った。
 - ア. 鼓ヶ浦公民館
 - 実施期日：令和4年8月3日（水）
 - 体験人数：16人
 - イ. 牧田地区地域づくり協議会
 - 実施期日：令和4年8月7日（日）
 - 体験人数：15人
 - ウ. 御幸地区まちづくり協議会
 - 実施期日：令和4年10月30日（日）

体験人数：35 人

エ. 北東地区まちづくり協議会

実施期日：令和5年1月21日（土）

体験人数：25 人

4 施設整備

独自整備分（安全・衛生面で緊急に対応の必要な箇所の修繕等）

大浴場脱衣場床修繕、食堂厨房空調修繕等

5 利用人数及び利用料収入

年度	利用人数			年度	利用人数			前年度比較
令和3年度	施設利用人数			令和4年度	施設利用人数			
	宿泊研修 (A)	延宿泊者数	4,242 人		宿泊研修 (A)	延宿泊者数	11,435 人	7,193 人
		日帰り等※1	3,889 人			日帰り等※1	10,176 人	6,287 人
		計	8,131 人			計	21,611 人	13,480 人
	一日研修(B)		10,740 人		一日研修(B)		16,340 人	5,600 人
	利用者数(A)+(B)		18,871 人		利用者数(A)+(B)		37,951 人	19,080 人
	項 目		利用料金		項 目		利用料金	
	宿泊料		4,630,454 円		宿泊料		13,680,364 円	9,049,910 円
	研修室利用料(宿 泊)		407,280 円		研修室利用料(宿 泊)		979,680 円	572,400 円
	研修室利用料(日帰り)		2,098,166 円		研修室利用料(日帰り)		2,783,440 円	685,274 円
	設備器具利用料		265,850 円		設備器具利用料		676,850 円	411,000 円
	合 計		7,401,750 円		合 計		18,120,334 円	10,718,584 円

※1 宿泊利用団体の最終日利用人数及び日帰り利用人数の合計

◎施設利用増減説明

コロナ禍による行動制限が徐々に緩和され、利用を差し控えていた学校等の団体利用が再開されつつある。延べ利用者数、定員稼働率ともに目標には届かなかったものの、前年度実績より改善して、年度合計では前年度より利用者数が 19,080 人、施設利用料が 10,718,584 円それぞれ増加した。

令和4年度 鈴鹿青少年センター施設利用状況一覧表

月	開所 日数	宿泊 可能 日数	利用 日数	施設稼働率	利用団体数	延宿泊者数	宿泊利用率	延利用者数	施設利用率	内1日研修
4月	30	30	27	90.0	63	971	8.8	3,351	30.4	1,563
5月	31	31	29	93.5	57	1,043	9.1	3,488	30.6	1,658
6月	30	30	30	100.0	72	1,485	13.5	4,899	44.4	1,895
7月	31	30	29	93.5	78	1,155	10.5	4,421	38.8	1,759
8月	31	31	26	83.9	57	1,596	14.0	3,422	30.0	698
9月	29	27	28	96.6	56	653	6.6	2,665	25.0	1,458
10月	30	29	30	100.0	87	1,751	16.4	4,455	40.4	1,279
11月	29	27	28	96.6	65	859	8.6	2,797	26.2	1,224
12月	27	25	23	85.2	59	701	7.6	2,550	25.7	1,213
1月	27	26	19	70.4	46	165	1.7	1,189	12.0	827
2月	27	26	18	66.7	58	367	3.8	2,395	24.1	1,682
3月	25	23	21	84.0	55	689	8.1	2,319	25.2	1,084
合計	347	335	308	*	753	11,435	*	37,951	*	16,340
平均	28.9	27.9	25.7	88.4	62.8	952.9	9.3	3,162.6	29.4	1,361.7

令和4年度 鈴鹿青少年センター利用人数及び利用料金統計表

月	延利用人数	延宿泊人数	利 用 料 金								利用料金 合計
			施 設 利 用 料 金							設備器具	
			宿泊を伴う場合				宿 泊 を 伴 わ な い 場 合				
			宿泊利用	総合研修館	大研修室	研修室・OR室 文化室 創作室	総合研修館	大研修室	研修室・OR室 文化室 創作室		
4月	3,351	971	1,410,780	47,940	27,440	188,330	85,540	57,120	167,610	24,750	2,009,510
5月	3,488	1,043	1,238,060	0	0	30,340	79,900	30,800	100,640	7,000	1,486,740
6月	4,899	1,485	1,062,230	3,760	840	13,130	80,840	36,960	144,300	47,500	1,389,560
7月	4,421	1,155	1,476,410	26,790	20,160	26,080	76,140	71,680	259,000	154,450	2,110,710
8月	3,422	1,596	2,287,620	86,010	12,320	124,300	36,660	53,200	128,760	242,950	2,971,820
9月	2,665	653	870,670	1,880	0	50,130	86,480	33,040	98,790	73,800	1,214,790
10月	4,455	1,751	2,415,726	12,690	0	24,050	65,800	36,400	115,810	20,700	2,691,176
11月	2,797	859	849,740	3,760	0	23,860	39,480	52,640	105,450	20,550	1,095,480
12月	2,550	701	789,948	18,800	22,960	54,940	53,580	54,320	104,340	36,200	1,135,088
1月	1,189	165	152,290	15,040	560	19,240	51,700	28,560	82,510	10,300	360,200
2月	2,395	367	292,130	940	0	31,630	53,580	35,840	119,510	29,550	563,180
3月	2,319	689	834,760	16,920	11,760	63,080	28,200	26,880	101,380	9,100	1,092,080
合計	37,951	11,435	13,680,364	234,530	96,040	649,110	737,900	517,440	1,528,100	676,850	18,120,334

宿泊施設利用促進事業 令和4年度 スポーツガーデン Mie Spo Inn 事業報告

令和4年度の利用人数・客室売上の状況は、令和3年度と比較してみると、利用人数9,400人（154%）・客室収益57,800,000円（165%）と増加及び増収になったものの、コロナ禍の影響のなかった平成30年度、令和元年度と比較すると、利用者人数・宿泊売上額とも（76%）という状況であり厳しい状況は変わらない。まだまだコロナ禍の影響からの回復途上であると言える。

コロナ禍は一進一退を続けているものの、政府の緩和措置などの報道により少しずつではあるが人の意識も変わりつつ、世の中が動き出していることが実感でき、合宿等の利用が増えている。

令和4年度ホテル利用団体なかでコロナ禍前の平成30年度・平成31年度（令和元年度）の利用団体から新規で利用していただいた団体は35団体（全体の7.6%）ある一方、利用いただいていない団体が20団体（全体の4.3%）と令和5年度に向けて営業をかけていく必要がある。

また、令和4年度は新たな取組みとしてホテル自体が周辺自治会を始め、一般にあまり知られていないことが課題としてあったため、落語会やイベント、物産展、催事・講座などを実施し、スポーツ活動に必要な「身体のリカバリー＋栄養＋睡眠」がバランス良く提供できるホテルだけではなく、皆さんが気楽に集っていただけるホテルを目指したいと月1回のペースで催事を開催した。

さらに、国連が提唱する「持続可能な開発目標」に賛同し、地域共生企業としてSDGsの取組みを通じ、地域、社会課題へ積極的に参画していくため、第5期三重県SDGs推進パートナーとして、三重県の登録認証を受け、「SDGs」を全面に打ち出した取組みを今後進める。

「天然温泉 天名乃湯」については、全般的には令和4年度より入浴料、販売タオル及び貸しタオル等の料金を改定し値上げしたところである。昨年度と比べ利用者数（98%）と利用者は僅かに減少した。売上は（87%）と一昨年3月の値上げ前の駆け込みの回数券の購入が影響し、減少した。加えて、令和3年2月からのロシアによるウクライナ侵攻が始まり長引くにつれ国際情勢の悪化が進む中、燃料費が激しく高騰するとともに、リネン費等の値上げが目白押しであることから、温浴の運営にも支障が生じている。今後の温浴施設を運営するにあたり温浴施設の価格を再度値上げせざるを得ない状況である。

今後のホテル経営にあたり、光熱水費、燃料費の高騰を見据えながら支出を切り詰め、売上を伸ばす営業方策を強化し進めていく。

1 売上拡大へ向けた取組

令和4年度はスポーツ利用以外の新規顧客開拓のため、三重県民共済生活協同組合と引き続き連携し、同組合員に限定した「1泊2食温泉付き（1名/5,980円）」プランの販売に取り組んだ。これまで、スポーツ利用以外の顧客開拓には苦戦が続いていたが、同プランの反応はよく、さらに内容を拡充し、価格変更した上で令和5年度も「1泊2食温泉付き（1名/6,980円）」プランを継続する。

また、ネット販売を拡充し、朝食付き『天然温泉「天名乃湯」&エアウィーヴでゆったりリラックスプラン』等の売込みを進めた。

2 一部サービスや設備・施設のリニューアル

利用客に快適な宿泊環境等を提供するため、一部のサービスや設備をリニューアルするとともに、施設名称を時代の要請に応じたものへと変更することにより、当施設のアピールに取り組んだ。

(1) レストラン・サービスのリニューアル

- ・宿泊者（団体客等）に併せたメニューを提供し、宿泊者の声を反映したサービスを展開した。

(2) 宿泊室に高反発マットレス「エアウィーヴ」を導入

- ・東京オリパラ 2020 選手村に採用された高反発マットレス「エアウィーヴ」を全宿泊室に導入した。(一部客室未導入だったため)

3 諸会議等、情報共有の取組

職員間の情報共有のために日々の引継のシステム化と月例ミーティングの他、鈴鹿スポーツガーデン、食堂・清掃・施設管理等委託先事業者および近隣地域関係者との打ち合わせを下記により実施した。

(1) 鈴鹿スポーツガーデンとの打ち合わせ

- ・両施設の販売促進のため、随時打ち合わせを実施し、施設のセット販売の取組みを進めた。

(2) 食堂・清掃・施設管理等委託先事業者との打ち合わせ

- ・利用者へのスムーズなサービス提供を目的に、随時打ち合わせを行なった。

(3) 近隣地域関係者との意見交換

- ・令和4年6月8日に近隣4自治会長との意見交換を行ない、地域と施設との一体感をアピールした。また、イベントのチラシでの告知を4自治会のみ各戸回覧できるように関係性の強化を図った。
- ・随時、施設の利用促進や周辺環境との調和、ホテルの催事に関する意見交換を行った。

4 施設管理

(1) 日常点検

- ・良質・安全かつ清潔な施設提供のため、職員と施設管理委託先が協働して、日常の清掃・点検を行い、異常箇所が見つかった場合は施設・機器の使用中止の対応を取り、異常箇所の点検と必要な修理を速やかに実施した。

(2) 定期点検

- ・専門事業者に委託し、定期的にエレベーター、温浴関係、空調関係の機器点検を行うと同時に、空気・水質等の環境点検を実施した。

(3) 一斉点検日（休業日）の設定

- ・温浴の浄化槽・配管等は、半年間に一度専門事業者の点検・清掃を実施した。また、宿泊棟・食堂棟の機器設備類については、温浴休業日と合わせて全館休業日とし、設備の集中点検を行った。

5 リスクマネジメント

(1) 危機管理マニュアルの更新

- ・既存の危機管理マニュアル（火災、地震、台風、不審者、個人情報漏えい、全国瞬時警報システム〈J-ALERT〉、弾道ミサイル発射時の対応、感染症対策等）に加え、スタッフに感染症の濃厚接触者、陽性者が発生した場合の対応として「BCP対応リスト」を作成した。

(2) 危機管理対策

- ・鈴鹿市消防本部と連携のうえ、消防連絡訓練を実施した。(6月9日、11月24日)

6 施設整備

営業開始後10年以上が経過し、改修や交換が必要な設備も増加してきており、優先順位を定めて施設・設備の更新を進めた。

- ・宿泊棟 1F から 3F の客室向けの給湯器の更新
- ・客室エアコン買い替え 2 基（シングル部屋）
- ・温浴施設の脱衣場の大型エアコン更新（男女）

7 利用人数及び利用料収入

(1) 宿泊

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
スポーツ	6,850 人	5,277 人	1,573 人
一般	1,485 人	551 人	934 人
インターネット	1,148 人	331 人	817 人
計	9,483 人	6,159 人	3,324 人
売上高	57,831,730 円	35,073,620 円	22,758,110 円

(2) 飲食

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
朝食	人数	6,918 人	5,193 人
	売上高	6,299,300 円	5,081,450 円
昼食※	人数	5,524 人	3,991 人
	売上高	4,201,180 円	4,728,380 円
夕食	人数	5,925 人	5,158 人
	売上高	11,222,475 円	10,353,325 円
弁当	人数	2,740 人	1,744 人
	売上高	1,939,750 円	1,312,700 円
宴会	人数	237 人	30 人
	売上高	1,332,250 円	64,950 円
売上合計	24,994,955 円	21,540,805 円	3,454,150 円

※：レストラン直接収入含む（令和3年度：1,885人・1,610,680円、令和4年度：4,812人・3,405,680円）

(3) 温浴

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
大人	人数	41,123 人	43,656 人
	売上高	26,735,150 円	23,944,000 円
小人	人数	4,553 人	4,227 人
	売上高	1,365,900 円	1,258,700 円
回数券	人数	33,373 人	32,821 人
	売上高	14,282,500 円	23,930,500 円
その他	人数	2,032 人	1,702 人
	売上高	1,503,570 円	1,129,540 円
合計	人数	81,081 人	82,406 人
	売上高	43,887,120 円	50,262,740 円

(4) 会議室

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
件数	193 件	353 件	▲160 件
売上高	1,958,000 円	2,140,900 円	▲182,900 円

(5) その他

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
売上高	4,973,172 円	26,433,075 円	▲21,459,903 円

(6) 総売上

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
売上高	130,239,297 円	133,840,460 円	▲3,601,163 円

8 職員研修、その他

(1) 就労環境の整備

月例ミーティング等における意見交換、シフト勤務の公平化等による職員の就労環境の整備に努めた。

(2) 普通救命講習

緊急時の対応に全スタッフが心肺蘇生法を行なえるよう、定期的に心肺蘇生法講習会を受講し、「普通救命講習修了書」の認定を受けるようにしている。

令和4年度 スポーツガーデン Mie Spo Inn施設利用状況一覧表

	宿泊施設 (人)	温浴施設 (人)	会議室 件 数	食 事								弁 当 個 数	宴 会 人 数
				レストラン (人)									
				朝 食	昼 食	一般利用	予約利用	タ 食	計				
4月	589	7,192	11	368	314	314	0	274	956	85	9		
5月	525	7,454	7	308	474	417	57	193	975	158	6		
6月	509	5,805	21	484	634	528	106	475	1,593	45	14		
7月	677	5,831	19	522	481	481	0	504	1,507	344	5		
8月	1,448	5,630	24	1,190	731	499	232	1,026	2,947	389	0		
9月	297	5,407	10	211	492	432	60	233	936	34	0		
10月	1,003	7,541	16	424	736	623	113	360	1,520	329	16		
11月	634	6,767	10	363	422	384	38	243	1,028	240	73		
12月	1,020	7,479	19	911	307	278	29	806	2,024	453	26		
1月	667	7,871	18	582	422	365	57	454	1,458	302	45		
2月	467	6,772	19	427	311	311	0	399	1,137	177	9		
3月	1,647	7,332	19	1,128	200	180	20	958	2,286	184	34		
計	9,483	81,081	193	6,918	5,524	4,812	712	5,925	18,367	2,740	237		

令和3年度 計	6,159	82,406	353	5,193	3,991	1,885	2,106	5,158	14,342	1,744	30
令和3年度 比較	3,324	△ 1,325	△ 160	1,725	1,533	2,927	△ 1,394	767	4,025	996	207

松阪野球場 施設利用促進事業

令和4年度 ドリーム オーシャン スタジアム（三重県営松阪野球場）事業報告

令和4年度は、指定管理者で提案した事業計画及び本協会が制定した「スポーツ推進計画」に基づき、県営スポーツ施設としての役割を果たすとともに、健全な施設運営と県民総スポーツの振興に一層寄与するため、下記の諸事業を実施した。

1 利用者の拡大・促進

(1) 利用者サービスの向上

- ① 管理棟スタンド大規模改修工事（県直轄施設整備）により、メインスタンドのベンチの取り替えと床・壁・手すりの塗り替え、外野フェンスや三塁側ブルペン防球ネットの取り替え、より快適な利用の実現を目指した。また、各トイレの和式便器をすべて洋式に取り替え、多機能トイレを新設し、様々な用途に対応できる設備を導入した。
- ② 各種大会の円滑な運営を支援するため、本来の開館時間前の開場（特別開場）を行うとともに、一般開放を可能な限り行えるよう、利用団体による利用調整会議を開催し、利用調整を図った。
- ③ 大会等のスムーズな運営を支援するため、大会規模に応じて利用時間を前倒し、あるいは日没まで時間延長を行った。また、雨天順延による大会予備日などは休業日開場（特別開場）で対応を行った。
- ④ 良好な球場環境を保つため、雨天後グラウンドに発生した溝の修復などを行い、より良い環境でプレー出来るよう、グラウンド整備を行った。
- ⑤ 中部台運動公園利用者への利便性の向上のため、野球場のトイレを休業日以外は常時開放した。
- ⑥ オンライン予約システムにより、県内外の球場利用者への利便を図った。

(2) 利用促進

- ① 平日の施設利用拡充のため、近隣中学校の放課後のクラブ活動（野球部）に対して、利用料と利用時間の便宜を図り、利用拡大に努めた。
- ② 野球場のあり方について、県高野連や利用団体関係者と意見交換を行った。
- ③ 障がい者施設への利用の呼びかけや連絡を行った。

(3) 広報活動

- ① 当野球場ホームページにより、オンラインでの予約や空き状況などの情報を発信した。
また、利用者への広報活動の一つとして、パンフレットを窓口配布や利用料金精算時に利用者へ直接配布した。
- ② 毎月中旬に、翌月の利用予定を地元新聞社へ情報提供を行った。
- ③ 当野球場で行われた大会結果を野球場ホームページに掲載し、利用状況のPRに努めた。

2 主催事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止していた松阪野球場杯松阪地区中学校野球選手権大会を三年ぶりに開催し、松阪地区の14中学校の軟式野球部による熱戦が繰り広げられた。

また、スポーツレクリエーションフェスティバルは、管理棟スタンド等大規模改修のため実施を見送った。

3 施設管理・リスク対策

- (1) 中部台運動公園内に位置する当球場は、円滑な施設運営を行うため、同公園を管理する松阪市との連携が不可欠であり、常に公園全体の課題や日常業務の諸問題について、情報を共有し、安全な施設運営に取り組んだ。
- (2) 野球場を利用者する方々に良質な施設環境を提供するため、業務委託の業者点検への立ち会いと設備の定期点検をはじめ、職員の巡回目視による危険・不良箇所の点検を随時行った。
- (3) 危機管理マニュアルに基づき、緊急時への迅速な対応、連絡体制の徹底を行った。
- (4) 設備の小修繕等については、地元のシルバー人材センターに登録している方々を活用し、雇用の促進と高齢者の活用を図った。
- (5) 昨今の天候急変による施設利用者の被害を未然に防止するため、特に夏季における雷注意報発令時については、利用団体への情報提供を速やかに行い、注意報発令時には施設内に退避を促すなど事故防止に努めた。また、冬季などには、気温低下による肉離れ等の事故・ケガ防止に努めるよう利用者へ注意喚起を行った。
- (6) 応急処置用の常備薬・救急用品の点検・不足品は補充を行った。
- (7) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ガイドラインに従い、球場利用者や業者に対して、当日朝の自宅での検温、または球場検温器での検温、球場入口での手指消毒、運動時以外のマスク着用、三密の回避、などの協力を求めた。
- (8) 本部席や各部屋の机・椅子・ドアノブ、両側ベンチの椅子、バックスタンドの椅子など、定期的に清掃・消毒した。

4 施設整備

- ・管理棟スタンド等大規模改修工事（県直轄施設整備）
- ・年間を通じての芝生管理
- ・不陸修正工事（6月及び2月）の実施
- ・放送設備、スコアボード保守点検
- ・浄化槽、消防設備保守点検
- ・会議室エアコン設置（独自財源）
- ・三塁側ブルペン跳ね返りネット等修理（独自財源）
- ・雨天後のグラウンド内側溝の泥の除去（職員対応）
- ・外野後方の側溝への落葉等落下防止用竹の設置（職員対応）
- ・各トイレの修理（職員対応） 等

5 利用者数及び利用料収入

年度	利用者数	前年度比較	施設利用料収入	前年度比較
令和3年度	16,163人		1,655,900円	
令和4年度	23,034人	6,871人	1,764,400円	108,500円

◎施設利用増減説明

令和4年11月7日から令和5年3月10日まで、管理棟スタンド等大規模改修工事のため、グラウンドの利用ができなかったが、夏の高校野球の人気にあやかり観客が増えたこと、近隣の中学校・高等学校・大学の野球部に連絡を取り、平日利用のPRを積極的に行った効果もあり、施設利用者数及び施設利用料収入ともに増加した。

令和4年度ドリームオーシャンスタジアム(三重県営松阪野球場)
利用一覧

ドリームオーシャンスタジアム(三重県営松阪野球場)		
月	利用人数	利用料金
4月	1,578人	196,800円
5月	1,120人	139,400円
6月	303人	37,600円
7月	9,044人	464,600円
8月	1,567人	168,500円
9月	3,625人	323,300円
10月	3,650人	254,100円
11月	812人	36,900円
12月	0人	0円
1月	0人	0円
2月	0人	0円
3月	1,335人	143,200円
年合計	23,034人	1,764,400円